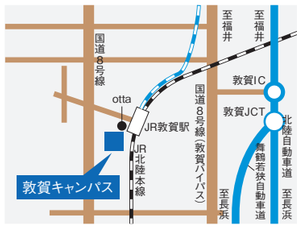
ACCESS

名古屋	（電車で約1時間40分、またはバスで約2時間50分）	福井
大　阪	（電車で約1時間50分、またはバスで約3時間30分）	
東　京	（電車で約3時間30分、東海道新幹線、北陸新幹線経由）	

両キャンパスを結ぶ連絡バスで移動できます。（約30分）



文京キャンパス

教育学部・工学部・国際地域学部

〒910-8507
福井県福井市文京3丁目9番1号

鉄道	えちぜん鉄道福井駅-（約10分）-福大前西福井駅 ［えちぜん鉄道福井駅より三国芦原線に乗車］ ※福大前西福井駅から正門まで徒歩2分
バス	京福バス福井駅-（約10分）-福井大学前停留所 ［JR福井駅西口バスターミナル2番のりばより乗車］
タクシー	JR福井駅-（約10分）-福井大学文京キャンパス ［必ず「福井大学文京キャンパス」と伝えてください］
自家用車	北陸自動車道 福井北JCT・ICから国道416号線で西へ約7km または福井ICから国道158号線で西へ約8km

松岡キャンパス

医学部・附属病院

〒910-1193
福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23号3番地

バス	京福バス福井駅-（約35分）-福井大学病院 ［JR福井駅西口バスターミナル1番のりばより乗車］
鉄道	えちぜん鉄道福井駅-（約20分）-松岡駅-（バス約5分）-福井大学病院 ※えちぜん鉄道福井駅勝山永平寺線に乗車。 西口前の福井鉄道（路面電車）ではありません。
タクシー	JR福井駅-（約30分）-福井大学松岡キャンパス ［必ず「福井大学松岡キャンパス」と伝えてください］
自家用車	北陸自動車道 福井北JCT・ICから北へ約4km、 または丸岡ICから南へ約5km

※標識やバス停の一部に見られる「福井大学病院」「福井医大」も福井大学医学部を指します。

敦賀キャンパス

附属国際原子力工学研究所

〒914-0055
福井県敦賀市鉄輪町1丁目3番33号

鉄道	JR敦賀駅から徒歩で約3分
自家用車	北陸自動車道 敦賀ICから敦賀バイパス 国道8号線で約1km、国道476号線で西へ約1km、 敦賀街道・国道8号線で南へ約3km

国立大学法人
福井大学
UNIVERSITY OF FUKUI

https://www.u-fukui.ac.jp
福井大学広報センター
発行：2023年5月

学年・所属は取材時のものです。
本学の許可なく、掲載の記事や写真等を複製・転写することを禁じます。

入試に関するお問い合わせ
教育学部・工学部・国際地域学部：学務部入試課 TEL.0776-27-9927
医学部：学務部松岡キャンパス学務課 入試・学生（医学）担当 TEL.0776-61-8246

non VOC ink eco UV
ミックス
紙 | 責任ある森林管理を支えています
FSC® C013678

UNIVERSITY OF FUKUI　VIEWBOOK 2024

国立大学法人　福井大学

VIEW BOOK
UNIVERSITY OF FUKUI 2024

福井大学理念

格致によりて人と社会の未来を拓く

大学生活での心の磨き方

みなさん、こんにちは。大学生時代は、喜びも悩みも数えきれず、結果として自らの「想い」のレベルを鍛える絶好の機会です。その磨き方に迫ってみましょう。例えば、あなたは、君って自分のことしか考えてない、もっと周りの人のこと、社会のことを考えるべきだとよく言われる人ですか？　もしそうならば、きっと理想に燃える内なるあなたはまだ外界に出る機会があまりないのでしょう。本来なら自分の理想を心に描くとき、それには周りの人の幸せ、自分が生きる社会への満足度がある程度一体化しており、その中で幸せは感じるものですから。

そのような想いを行動に移すにはどうすればいいでしょう。特にいわゆる引っ込み思案の人への秘策は、「やる、やらないで迷ったら行動に移してみよう」です。そのことで自分の積極性が次第に磨かれてゆきます。みなさんの内なる想いの中には、多くの素晴らしい自分が存在しているけれど、それを簡単には自分の外に展開できぬもどかしい自分がいませんか？　行動に移すことで自ら自己発現する喜びを一つひとつ実感してください。

ところで、今まで述べたことと、本学の理念「格致によりて人と社会の未来を拓く」との間に共通点を感じないでしょうか。人や社会をターゲットに、その進歩を目指してゆけば、それは結局、自分にとっては内なる未完成の自分が外部に向かって展開し、成長しつながってゆく姿なのだと思います。必要なときには自分の心に向き合いながら、良き大学生活を送ってください。

学長　上田孝典

格　致

あらゆることに触れて学ぶ、格物。
原理を極める、致知。
幕末明治の福井藩を導いた
16代藩主松平春嶽（1828-1890）公は
この言葉から学ぶことを
「格致」として、心に留めたといいます。

ものごとに直接触れてこそ、
知を極められる。

私たちは先人のように、
この地で新しい時代を拓こうと
「格致」を掲げ、理念としています。

本学所蔵の松平春嶽公揮毫による「格致」。
出典は、中国の古典『大学』で、「物事の道理や本質を深く追求し、理解して知識や学問を深めうること」を意味します。

CONTENTS

01 理念 / 学長メッセージ

03 特集 ── 持続可能な幸せを求めて

教育学部　誰一人取り残さない教育の未来
医学部　医療の光を格差なく広く深く届けるために
工学部　地球全体の基盤にかかわる工学の世界
国際地域学部　地域からはじまる課題解決が世界へと繋がる

教育学部 12

14 学校教育課程
初等教育コース/中等教育コース
16 教育学部を読み解く5つの特長
17 大学院/附属学園/主な就職先

医学部 18

20 医学科
22 医学科を読み解く5つの特長
23 大学院/主な初期臨床研修先
24 看護学科
26 看護学科を読み解く5つの特長
27 大学院/主な就職先
28 附属施設等
29 福井大学医学部附属病院

工学部 30

32 機械・システム工学科
34 電気電子情報工学科
36 建築・都市環境工学科
38 物質・生命化学科
40 応用物理学科
42 附属国際原子力工学研究所（敦賀キャンパス）/
主な就職先
43 大学院

国際地域学部 44

46 国際地域学科
48 国際地域学部を読み解く5つの特長
49 専門職大学院/主な就職先

50 CAMPUS VIEW
52 CLUB & CIRCLE
54 国際交流・留学
56 キャリアサポート
58 その他の学生生活サポート
59 学費・生活費・住まい・奨学金制度

※学年・所属は取材時のものです。

特集

どこかで、誰かを
笑顔にするため
私たちにできること

持続可能な幸せを求めて

いろんな意味でいま、日本の社会は、世界は、そして地球は、
なんだか大きな曲がり角に来ているようだ。
前例のない状況が、目の前にある。
どうすればいいか、誰もまだその答えを知らない。
いろんな声が聞こえてくる。子どもたちの、人々の、地球の声が。
願わくばその声が、喜びと安堵と幸せの声であってほしい。
そのために私は、私たちは、何をやっていけるだろうか。
いまこの大学のさまざまな場から、始まっている動きがある。
動き始めている人たちがいる。

教育学部

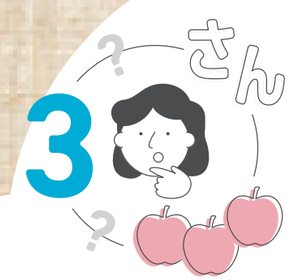
誰一人取り残さない教育の未来

ともに学び合うことを通して多様な人たちが共存し学び育つそんな社会を実現したい

じっとしていることが難しい子、運動が苦手な子、相手の立場に立つのが難しい子、読み書きや計算がとても苦手な子など、いろいろな子がいます。なぜこのような難しさ・苦手さが生じるのかを、脳の情報処理の観点から明らかにするのが私の研究です。インクルーシブ教育という言葉を知っているでしょうか？ さまざまな特徴のある子どもたちが一緒になって、教科の勉強から遊びや世の中のことなどさまざまなことを学ぶ教育のことです。このインクルーシブ教育の実現のためには、最初にあげたような難しさ・苦手さのある子への支援や配慮が重要になります。充実したインクルーシブ教育ができれば、障害のあるなしなどにかかわらず、さまざまな人たちが一緒に充実した生活を送れる社会である共生社会につながると思っています。共生社会の実現には何が必要か、インクルーシブ教育においてどのような支援や配慮が必要か、などに興味がある方がいたら、ぜひ一緒に勉強をしましょう。

教育学部
藤岡 徹 准教授
FUJIOKA Toru

専門分野：
特別支援教育

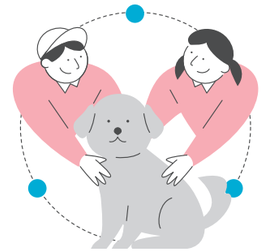


教育学部 学校教育課程
初等教育コース3系4年次
漆崎 瑞季 さん
URUSHIZAKI Mizuki

「できない」不安から「できる」安心へ

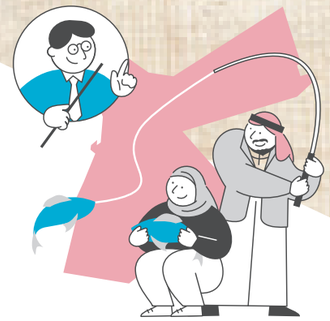
読み書きや計算に困難のある学習障害の児童は40人学級で1～2人の割合でいると言われています。それほど多くいるにもかかわらず、外からは見えにくいので誤解を受けやすく、大きな困難を抱える子も多いです。しかし適切な支援を受けることで力を十分に発揮できます。私が研究してきたのは学習障害の一つである算数障害です。例えば「3(数字)」と「さん(呼び方)」と「3つのリンゴ(具体物)」を結び付けることが難しかったり、数字で2と8どちらが大きいか分かるけれど、量として直観的に理解することが難しかったりすることが原因で計算等に困難さを示すといったことが起きます。できないことから苦手意識が生まれ、つらい気持ちへと落ち込んでいくことも多く、この負の連鎖にストップをかけたいと思っています。卒業研究では、算数の苦手なお子さんとの個別学習での関わりをまとめています。苦手な能力と得意な能力を見つけて、その子の得意な能力を生かした学習支援をしていき「できない」という不安と劣等感を、「こうすればできる」という安心と自信につなげていきたい。そんな思いで取り組んできました。私は卒業後は小学校の教員になります。みんなの個性を認め合い支え合う、そんなクラスを作っていきたいです。

動物のチカラは子どもたちの心にどんな影響を与えるか



「動物介在教育」って知っていますか？ 私は、動物介在教育が子どもたちの心や学校生活にどんな影響を及ぼすのかを、卒業研究のテーマとしています。このテーマを選んだのは、授業で学んだアニマルセラピーがきっかけでした。自閉症の子がホースセラピーによって発語が促され、心が開いていく事例を知り、動物が子どもたちに及ぼす力に興味を持ったからです。獣医師さんと連携を取り、小学校を訪問し、動物を中心にした子どもたちのやりとり、先生と子どもたちのやりとりを観察しました。まだ研究の途中ですが、動物がいることでクラスの雰囲気は確かに変わっていく様子がわかってきました。卒業までにさらに研究を深め、将来的には障害のある子どもたちの教育に生かしていきたいです。卒業後は、特別支援学校の教員になることが決まりました。4年間の学びと研究の成果を携え、子どもたちとともにこれからの人生を歩んでいきたいと思います。

教育学部 学校教育課程 初等教育コース
特別支援教育サブコース4年次
田村 茉紘 さん
TAMURA Mahiro



「魚」を与えるのではなく「釣り方」を教えるヨルダンに伝える日本の教育

教育学部
清川 亨 教授
KIYOKAWA Toru

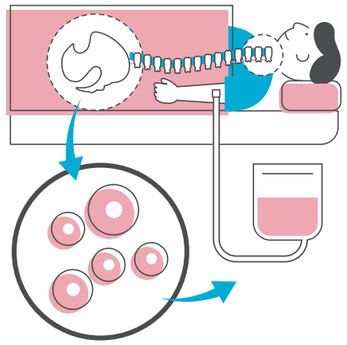
専門分野：
教師教育／
学校マネジメント

私がヨルダンの教育省と関わるようになったのは国際協力機構（JICA）を通じて学習環境の改善を依頼されたからです。ヨルダンは、小学3年生で「九九」の例えば7×8の正答率は30%程度と低い。教育の現状を調査し改善方策を考える、それが私に課せられた使命でした。福井大学には「教職大学院」があり、教員教育では全国のトップランナー。公立学校の教員や、教育行政に携わった経験のある私に白羽の矢が立ったわけです。現地に行くと、やはりいくつかの問題がありました。特に「教師主導の授業」によって子どもたちの学習への意欲が大きく阻害されている。そこで日本流の「子どもが主役の授業」を、その考え方から徹底して伝えようと決意。ヨルダンと日本を行き来しながら校長先生や先生たち、教育行政の担当者の研修を行っています。ヨルダンの先生たちは「日本はIT機器を取り入れているから学力が高い」と考えていましたが、それは違う。情報機器やお手軽な教育プログラムの導入ではなく、全ての子どもたちにとってのwell-being（幸福）を根本から考え、ヨルダンの教育関係者が協働し試行錯誤しながら、より良い状態へスパイラルループを回す――そのような「当事者意識」と「方法」をこそ伝える活動を続けています。研修中に、「そうか、キヨは我々に魚の獲り方を教えようとしているのだな」。一人の行政官が口にしたその言葉は、私がやっていることに対する何よりの賛辞だと思っています。

医学部

医療の光を格差なく広く深く届けるために

「回復不可能」とされてきた脊髄損傷の患者さんに希望の灯をともす



日本では毎年約5千人が交通事故などで脊髄損傷を受傷し、さらに10万人以上が過去の損傷によって麻痺など重度の後遺症を患い、車いすや寝たきりでの生活を余儀なくされています。一度損傷すると再生できないとされてきた脊髄ですが、急速に発達してきた再生医療によって回復への道が拓かれつつあります。損傷した脊髄の再生方法には、胚性幹細胞やiPS細胞を用いたものがありますが、私が取り組んでいるのは「骨髄由来間葉系幹細胞」移植によるもの。脊髄損傷した当人の骨盤から幹細胞を取り出し培養し静脈から投与する。すると幹細胞は損傷箇所に集まり、栄養因子を生成補給しながら脊髄を再生していくのです。20年ほど前に発見されたこの機序が、その後15年の歳月を経て臨床応用の段階にまで進んでいます。私の目下のテーマは、この治療法を保険適用できるようにすること（現在は期限付承認）。一日も早く、後遺症で苦しむ10万人の患者さんに希望の光を届けたい。そんな思いで取り組んでいます。

医学部 医学科
中嶋 秀明 准教授
NAKAJIMA Hideaki

専門分野：
ライフサイエンス／
整形外科学 脊椎脊髄外科

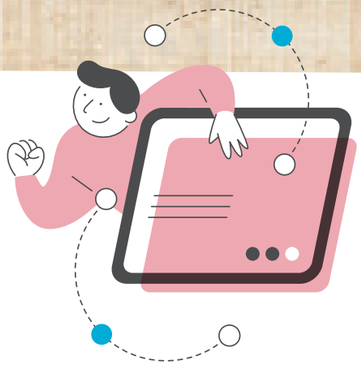
ICT（情報通信技術）など異分野の技術を取り入れ「新しい看護」を創造する

みなさんは「看護」にどのようなイメージを持たれていますか？ 辞書には「けが人や病人の手当てや世話をすること」とありますが、それはもはや看護の限られた一側面に過ぎないものとなりつつあります。私が研究している「遠隔看護」もその一つ。患者さんが測定したバイタルデータ（血圧／体温／酸素飽和度etc.）をモニタリングしAIで解析する。タブレットで患者とコミュニケーションしながら、医師に情報をフィードバックする――そんな新しいスタイルの看護です。慢性的な看護師不足。在宅医療を必要とする患者数の急増。医療現場が抱えるさまざまな問題に、異分野の技術と知恵を導入することで解決策を見つけていく。看護は今後、ICT（情報通信技術）にとどまらず学校や消防、保健所など行政機関との連携も重要となります。みなさんが卒業し社会に出るとき、そこには「新しい看護」が始まっているはず。そんな未来を見つめ、共に学んでいきましょう。

医学部 看護学科
佐藤 大介 教授
SATOH Daisuke

専門分野：
がん看護学／災害看護学

学んでいる医学と趣味のITを活かし社会の役に立つ



高校を卒業してから福井大学に入学するまで、3年間の空白期間がありました。何をしていたかって？ 何もせずブラブラしていました（笑）。将来何をしようか、何になろうか？ …そんなことを考えながら、いろんなところを旅していたんです。その間インドに2カ月ほど滞在しました。そこではガンジス川の河畔で火葬をしていて、「死」がとても身近にあった。街角では病気を患っている人をたくさん見た。そして日本に帰り「医者になろう」と決心し、受験の準備を始めました。高校生のころからコンピュータに興味があってIT系の勉強もしたかったので、今もプログラミングは趣味。スマホのアプリでサークルの掲示板を作っています。将来はAI技術に精通した臨床医や医学と情報科学を融合させ、医療をより良いものにできる人を目指しています。医学とITを生かして、世の役に立てればと思っています。

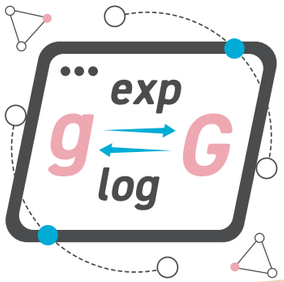
医学部 医学科3年次
佐藤 良糸 さん
SATOH Raito

工学部

地球全体の基盤にかかわる工学の世界

知を極める面白さ「論理の極北」への旅がいつか「実用」に帰結する日

私の専門は、代数学、特に「超リー代数」です。代数学は、例えば整数や方程式を研究する数学の一分野で、正多角形や正多面体の対称性を記述する「群」も代数学の重要な研究テーマです。「超リー代数」は「群」と類似の概念で、物理学で注目されている超弦理論の対称性を記述することに使われます。私はこの「超リー代数」を、主に、コンピュータを道具として研究を行っています。では、このような研究は実用的な工学に役立つのでしょうか？ それはわからないです。正確には「今のところ」わからないです。数百年にわたり研究されてきた整数論が暗号技術に応用され、微分積分が現代の工学に欠かせないように、この研究がいつか実用に供される日を迎えるかもしれません。こうした「論理の極北」の研究を通して、数学から工学へと広がる地の領域を旅しながら、その知がいつかこの社会に新たな光をもたらす、そんな日を夢見ています。



工学部 応用物理学科
古閑 義之 教授
KOGA Yoshiyuki

専門分野：
数学（代数学）

超臨界技術から生まれる「エアロゲル繊維」はどんな夢を未来に描くか

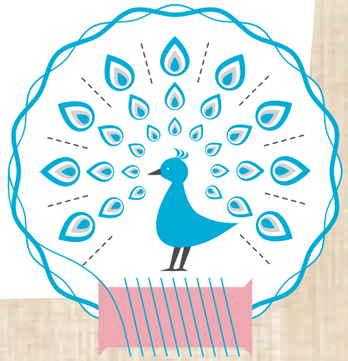
大学院工学研究科
博士前期課程2年次
辻 平良 さん
TUJI Taira

エアロゲルとは、例えば豆腐を乾燥させた高野豆腐のようなもの。強度に優れたアラミドをゼリー状にし、超臨界流体技術を用いて溶媒を乾燥させると、小さな穴が無数に開いた多孔性の物質＝エアロゲルが生まれる。極めて軽く、高い断熱／吸音性といった特性を有すエアロゲルには、これまで固体状のものしかなかったが、これを「糸」状にすること。それが私の研究テーマです。糸／繊維にすることで、宇宙服から航空機、建築資材まで応用の幅は一気に広がる。その優れた断熱性能は、エネルギー消費の抑制に貢献するものになるかもしれません。この研究は、国内ではおそらく福井大学だけ。誰も見たことがない未来へ――そんな夢が広がる研究です。

光を受け静かに発色する構造色繊維の青はどんな青よりも青い

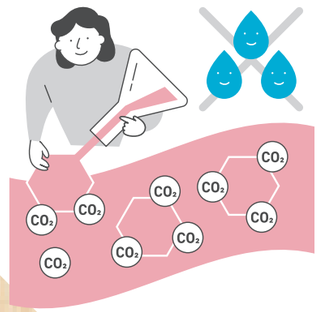
クジャクの羽やタマムシの色は、顔料によるものではありません。微細な膜や結晶／液晶構造に、光が反射することで発色した色＝構造色です。絵を描くのが好きだったこともあり、研究室で出合った構造色の輝きに惹かれました。食物繊維セルロースを液晶化すると螺旋状の構造が形成される。その螺旋の巻き方や間隔を変えていけば、そこにはさまざまな構造色が現れてきます。このセルロース液晶を糸状に加工（紡糸）すれば、決して色あせることのない繊維をつくることができる。私が取り組んでいるのはそんな課題です。これまで成功したのは青い糸。光を受け発色するその青はとても美しい。それは染色加工不要の環境に優しい色。繊維の新しいカタチです。

大学院工学研究科
博士前期課程1年次
西尾 萌花 さん
NISHIO Moeka



膨大な廃水を生み出す染色加工水資源を守る画期的な新技術その実用化に挑む

身の回りにあるファッション用品やカーテンなどのインテリアはすべてさまざまな色で染められていますね。これら繊維を染めるには大量の淡水が必要で、その量は製品になる繊維の100倍以上。世界全体では年間約5.8兆リットル、全工業廃水汚染の20%が染色の廃液だと言われています。ちなみに人が利用しやすい形で地球上に存在する淡水は、海水を含めたすべての水のわずか約0.01%。人類にとって水資源はとても貴重なため、染色工程での水削減はとても重要な課題です。私はこのテーマに2つのアプローチで挑んでいます。一つは「水レス染色加工技術」の開発。水の代わりに超臨界状態のCO_2を用いて繊維を染め、防臭や撥水、抗菌といった機能性加工も付与できるようにするのです。もう一つが「構造色繊維」の開発。染料で色を付けるのではなくクジャクの羽のように光を反射し発色する、染色不要の特殊な構造の繊維です。人々の未来を少し良い方向に変える――そんな一歩となる研究に取り組んでいます。



カーボンニュートラル推進本部
廣垣 和正 准教授
HIROGAKI Kazumasa

専門分野：
繊維材料／染色化学／
コロイド化学

国際地域学部

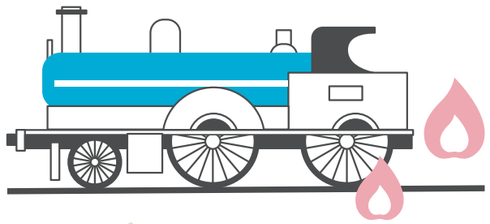
地域からはじまる課題解決が世界へと繋がる

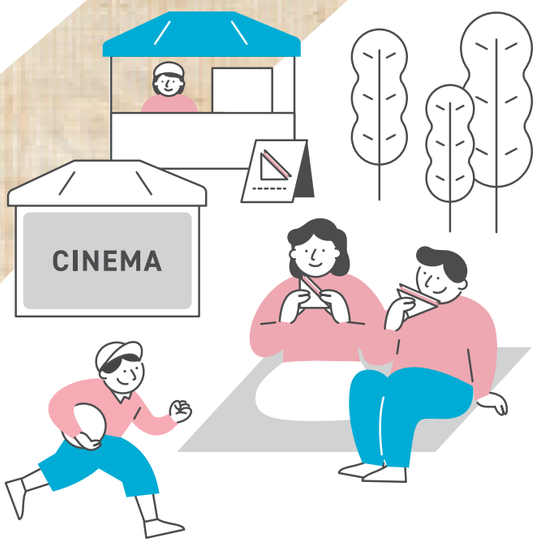
SDGsを自分事として考える あなたの日常はやがて世界の幸せへと繋がっていく

「環境経済学」って、ご存じですか？ 19世紀のイギリス、蒸気機関車が出す火の粉で森林が火事になる、そんな事故が問題になっていました。鉄道事業という経済活動が、関係のない人（外部／環境）に損害をもたらす。この問題をどう考えるか。そんな問題意識から出発した学問です。日本では1970年代に公害が社会問題化する中、環境経済学は注目を集めました。そして今日、自然破壊や気候変動の一因とされるCO_2排出が大きな問題となっています。経済活動が環境にもたらす影響は、人々の良心や道徳心だけでは解決できません。税金や罰則などで規制したり国際間でルールを作ったりするなどの「政策」によって持続可能な世界を模索していかねばなりません。みなさんにもやがて自分の仕事（経済活動）が環境や子どもたち世代にもたらす影響について、考えざるを得ない日がやってくるでしょう。そんな時、環境経済学の知は世界を見、日々を生きていくための確かな指針になってくれると思います。

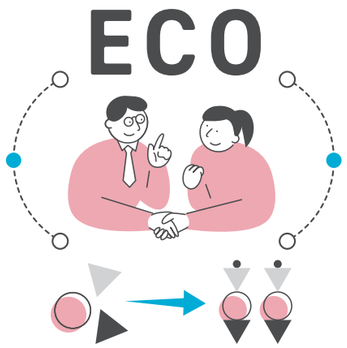
国際地域学部
飯田 健志 准教授
IIDA Takeshi

専門分野：
環境経済学／経済政策





人気雑貨ショップとコラボ 授業で学んだ エコマーケティングを ポップアップストアで実践



国際地域学部には「課題探求プロジェクト（PBL= Project-Based Learning）」と呼ばれる、ちょっとユニークな授業があります。地域の企業や自治体に出向き、現実に直面している課題を探り、その課題解決に取り組んでいくというもの。社会のリアルな現場から学べる実践的なカリキュラムです。私たちが取り組んだのは、北陸エリアでチェーン展開する人気雑貨ショップの商品開発。「環境」をテーマに、トレンドが過ぎた商品をリメイクして新商品に生まれ変わらせようというプロジェクトでした。雑貨小物を解体して組み合わせ、アクセサリーなどのファッション小物を手作り。学内に臨時店舗を開店して、小売りも行いました。販売では、作り手の思いや企画の背景を物語形式で伝える「ストーリーマーケティング」を展開。学内でもちょっとした話題を呼びました。卒業後は建築資材メーカーに就職しますが、この経験を商品開発などに生かしていければと思っています。

国際地域学部
国際地域学科4年次
佐々木 茉衣 さん
SASAKI Mai

パンデミックで失われた 出会いとつながりの場を 街の中につくり出す

国際地域学部
国際地域学科4年次
桝井 聖佳 さん
MASUI Kiyoka

いろんな価値観を持つさまざまな人たちが共生する社会を作るため、私は何ができるだろう？ 国際地域学部に進学したのは、漠然とそんな問題意識を持っていたから。きっかけは高校時代のアメリカでのホームステイ。考え方や好みだけじゃなくファッションもそう、多様性を受け入れるオープンな風土は衝撃でした。私の育った福井もそうあったらいいな、と。そうして迎えた2020年の春先、コロナがやって来て、キャンパスも街も一気に閉じてしまった。希薄化するコミュニティ。「何かしなくちゃ」と同学部の仲間と立ち上げたのが、学生団体「＋PARCO（タスパルコ）」でした。人と人とが出会える場所をつくろうと手探りで始めた福井市中央公園でのイベントには、若者だけでなく家族連れまで多くの人が集まってくれました。人々との会話がとっかかりとなり、これからは子どもの貧困やLGBTQ、外国人や障がい者などの課題にも目を向けていこうと。ささやかな出会いが起点となって、世界が少しでもいい方向に動いていけばいいな。

教育学部

School of Education

教育学部Webサイト

学校教育課程

初等教育コース

〈小学校教育サブコース〉
1系（教科探究系）…小中連携・一貫教育を担う教科の専門性を身につけた小学校教員を目指す。
2系（子ども理解系）…子どもの発達や学習に関する高い専門性を身につけた幼稚園・小学校教員を目指す。
3系（学校・地域連携系）…地域社会と連携した教育を展開し、地域の中で主体的に生きる力を育成できる小学校教員を目指す。
〈特別支援教育サブコース〉多様なニーズのある子どもへの専門的な対応ができる教員を目指す。

中等教育コース

〈人文社会教育サブコース〉
「国語」、「英語」または「社会科」の中学校・高等学校教員を目指す。
〈理数・生活教育サブコース〉
「理科」、「数学」、「技術」または「家庭」の中学校・高等学校教員を目指す。
〈芸術・スポーツ教育サブコース〉
「音楽」、「美術」または「保健体育」の中学校・高等学校教員を目指す。

4年間の学び

□ 嶺南地域枠入学者及び入学後に所定の手続きを行うことで履修可能。

系・サブコース配属

	1年次	2年次	3年次	4年次
全学共通教育科目				
両コース共通	協働学習支援プロジェクトI	心理発達支援プロジェクトI	地域実践演習	教職実践演習
		介護等体験	教育実習（附属学校4週間）	教育実習（公立学校等2週間）
	初等授業研究・教科授業研究			
	教職入門、学校教育相談、総合的な学習の時間と特別活動、特別支援教育総論、ICT活用教育概論、教育の理念・歴史・思想、教育心理学、発達心理学、教育制度・経営論、カリキュラムと教育方法、道徳教育法など			
	嶺南地域教育プログラム	嶺南地域学A（嶺南地域と教育事情）	嶺南地域学B（嶺南地域での体験活動等） 教育実習事前・事後学習（嶺南地域での学校体験活動）	教育実習（2週間）（嶺南地域の小中学校）
初等教育コース	系・サブコース基礎科目			
	教科に関する専門的事項（小学校）（教科国語基礎、教科社会基礎、教科算数基礎、教科保健基礎、教科英語基礎、生活技術基礎、理科実験観察法、家庭基礎概論、音楽実習、図画工作実習、体育実習など）			
		初等教科教育法（初等国語科教育法、算数科教育法、初等英語科教育法など）		卒業研究
中等教育コース	系・サブコース基礎科目			
	教科に関する専門的事項（国文学概論、英語学講義I、人文地理学概説A、線形代数I、地学概論A、木材加工実習、食物学概論I、声楽基礎I、彫刻制作基礎I、スポーツバイオメカニクスなど）			
		教科教育法（地理歴史科教育法、理科教育法、音楽科教育法など）		卒業研究

取得可能な教育職員免許状

小・中・高、特別支援、幼稚園と目指す道に応じた修得環境を揃えています。下図にある◎のいずれかを取得することが卒業要件です。

コース	サブコース	小学校		中学校			高等学校		特別支援学校		幼稚園	
		1種	2種	1種	2種	免許教科	1種	免許教科	1種	2種	1種	2種
初等教育	小学校教育（1～3系）	◎		○※	○※	国語、社会 数学、理科 音楽、美術 保健体育 技術 家庭、英語	○※	国語、地理歴史 公民、数学 理科、音楽 美術 保健体育 家庭 工業、英語	○	○	○	○
	特別支援教育	◎		○※	○※		○※		◎		○	○
中等教育	人文社会教育	○	○	◎	○※		○※		○	○		
	理数・生活教育	○	○	◎	○※		○※		○	○		
	芸術・スポーツ教育	○	○	◎	○※		○※		○	○		

◎ 卒業要件となっている免許
○ 必要単位を修得することで、当該免許状を取得できます。
○※ 免許教科に係る必要単位を修得することで、当該免許状を取得できます。

（注）所属するサブコースによって取得できる免許状の種類・教科の数には制限があります。

取得可能な資格

学校図書館司書教諭　教員免許状に加え、必要な単位（10単位）を修得することで、資格が取得できます。

文部科学省より「教員養成フラッグシップ大学」の指定を受け、福井大学教育学部ではカリキュラム改編等を進めています。最新情報は教育学部Webサイトでご確認ください。

学びと体験の中から なりたい自分を 見つけよう

青山 莉子さん
教育学部 学校教育課程3年次
福井県立藤島高等学校出身

なんとなく福井大学、なんとなく教育学部……そんな感じで入学しました。そして3年が過ぎ、今は小学校か中学校の理科の先生になろうと心を決めました。この大学には教職を志す人対象のユニークなプログラムがいくつもあります。「探求ネットワーク」もその一つ。小学生たちと一緒にテーマを考えプロジェクトを進める実践型のプログラムで、子どもたちと交流しながら理科の楽しさを教えたのですが、それは私にとってとても刺激的な充実した時間でした。この他に現役の教員との交流や公開セミナーや学校インターンシップを通して、理科の知識の幅を広げるだけでなく学校現場の苦労や実践を知ることができた「理科CST」*も貴重な体験でした。それらを通じて徐々に自分の好きなこと、やりたいことが明確になってきたのです。キャンパスにはいろんな気づきが溢れています。

*理科CST：福井大学で取り組んでいる、理科分野の専門的な知識を持った教師、コア・サイエンス・ティーチャー（CST）の養成支援活動

SCHOOL OF EDUCATION

教育学部を読み解く

5つの特長

01 1年次からの実践型授業プログラム「探求ネットワーク」

教育現場では、総合的な学習の時間や特別活動といった教科以外のカリキュラムについて、高い専門性を持って活動できる教員が求められています。「探求ネットワーク」は、そういった教科の枠を超えた活動を行えるよう、地域のさまざまな学年・学校の子どもたちと一緒にプロジェクトを進めるという実践型授業プログラムです。学生が子どもたち自らが課題を見つけ、学び、考え、主体的に判断して問題を解決するといった資質を養うための指導力や知識や技能を実践的に学びます。

02 兄や姉といった身近な立場に立って子どもたちをサポート

不登校、発達障がい、個別支援や付き添いが必要な子どもたちをサポートするプログラム「ライフパートナー」は2年次からはじまります。学校や家庭に出向き、雑談や遊び、学習、運動などを通して子どもの心に寄り添う力を養います。

03 教育実習を補完・強化する学校体験学習

学校現場の実際を学び、教育実習の導入を担う活動として、以下のようなプログラムが用意されています。これらの中から、学習内容、実施時期を考慮して計画的に体験学習に取り組むことで、教職に必要な能力、知識、態度をさらに磨きます。

プログラミング学習
連携先:福井市教育委員会
活動内容:プログラミング授業体験、参観、チーム・ティーチング

附属学校における行事
連携先:附属義務教育学校、附属特別支援学校
活動内容:小学校、中学校、特別支援学校における業務

高等学校における学習支援
連携先:福井南高等学校
活動内容:高等学校における授業参観、学習支援

その他学校現場への派遣
活動内容:ライフパートナー、理科CST、学校地域連携活動、その他

04 教職の業務全体を学べる「教育実習」

教育実習は子どもたちと接し、一人ひとりの成長の度合い、個性や思いを理解することからはじまります。先輩の授業を観察・分析し、授業計画を立て、模擬授業を行うなど、段階的に実践に至るカリキュラムやサポート体制が組まれています。

05 教員採用試験対策のための多彩なサポート

教員採用試験の1次試験対策を中心に「教職教養」の講義や学習会、2次試験対策には、本番同様の条件で行う「集団討論対策講座」や、「論作文」に関する講座など、教員採用試験対策のためのさまざまなプログラムを用意しています。大学の専任教員が指導を担当するだけでなく、実際に活躍中の現職教員が教職について語る講座を設けるなど多彩なサポートを行っています。

TOPICS 教育学部に2つの入試区分

〈学校推薦型選抜Ⅰ〉高大接続型(嶺南地域枠) 卒業後に福井県の嶺南(福井県南部若狭湾沿岸)地域の教員となることを強く希望する人を対象としています。

〈学校推薦型選抜Ⅱ〉面接型(特別支援) 特別支援教育を学び、特別支援学級や特別支援学校の教員を目指している人を対象としています。

詳細は、本学Webサイトの学生募集要項をご確認ください。

特別支援教育について　嶺南地域教育プログラムについて

大学院

福井大学・奈良女子大学・岐阜聖徳学園大学 連合教職開発研究科(連合教職大学院)

本学が生み出した「学校拠点方式」を採用している、3大学共同の連合教職大学院です。学部卒の大学院生は拠点校のサイクルに合わせた週3日あるいは2日、1年間のインターンシップ実習を行い、その後の実践研究では、1年間を通して学校で先生たちの協働の取り組みの輪に参画し、学びます。また現職教員である大学院生は所属校での勤務を継続しながら大学教員や同僚とともに学校の課題に取り組むなど、実践研究を行いながら学ぶことができます。これからの学校教育、組織マネジメントに欠かせない中核的な教員を養成し、子どもたち自身が探究し、協働する学習を支えます。

主題に沿って実践と研究を深める3つのコース

授業研究・教職専門性開発コース
教科内容、教材開発の研究を重視し、チームで教科横断的なプロジェクトを立案・設計・実践する『授業研究専門性開発アプローチ』と、特別活動や校内研修に参画し、子どもと密に関わり教育実践研究を行う『教職専門性開発アプローチ』のいずれかを選択して学びます。

ミドルリーダー養成コース
新しい知識や情報、技術が飛躍的に重要性を増していく「知識基盤社会」で、多様な子どもたちの人間性や能力を伸ばし、成長を支え、生きる力を育む、学校現場の核となるミドルリーダーを養成するコースです。教員同士が協働して実践や研究を行います。

学校改革マネジメントコース
アクティブ・ラーニング、チーム学校、コミュニティスクール、入試改善、そして学校の組織制度改革。山積する学校の課題改善に向けて、学校全体のマネジメントを学びます。改革期の学校を支える校長や教頭などの管理職を見据えた教員のためのコースです。

学位 教職修士(専門職)

修業年限:原則として2年(1年を許可する場合もある)
必要修得単位:学校における実習(10単位)、共通科目(11単位以上)、学校拠点・省察的実践コアサイクル科目(9単位以上)、コース別選択科目(15単位以上)　計45単位以上

附属学園

グローバル化、少子化、多様化など社会構造の変化は、教育現場の改革を日々促しています。附属学校・園それぞれに連携を図り、協働しながら学校・幼稚園の垣根を越えた教職員間の教育力や研究力を高め合う実践研究を推進しています。また、大学や連合教職大学院の教育実習校として、次世代を見据えた教員養成のための実践の場としての役割も果たしています。

附属幼稚園

子ども自身が率先して人やモノ、出来事と関わり、遊びをつくり出し発展させるプロセスを大切にした幼児教育を実践。好奇心や探究心を導き育てるための遊びに没頭できる時間、友達と関わることの楽しさを経験できる環境を提供します。生涯の学びの基盤を育みます。

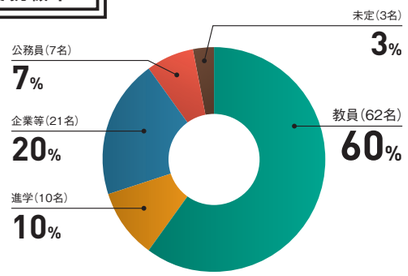
附属義務教育学校

前期課程6年と後期課程3年の9カ年の一貫した教育方針の下で学べる学校です。「自主協同」の校訓のもと、すべての教育活動で、協働探究型の学びを展開。外国語科を中心に「英語に親しむ」から「世界と対話する」につながる英語の習得も目指しています。

附属特別支援学校

小学部・中学部・高等部があり、12カ年一貫の生活教育を実践しています。知的に障がいのある子どもたち一人ひとりの特性に応じ、自立と社会参加に向けて子どもたちが主体的・協働的に取り組める活動を推進しています。

教育学部の実就職率



※「円グラフ」は2021年度卒業生データ(2022年3月1日現在)
※主な就職先は、過去5年間の集計データから多い順に掲載。

《教員採用》
福井県公立学校教員
愛知県公立学校教員
石川県公立学校教員
岐阜県公立学校教員
京都府公立学校教員
静岡県公立学校教員
富山県公立学校教員
和歌山県公立学校教員
神奈川県公立学校教員
東京都公立学校教員

《一般就職者》主な就職先
(株)アイシン福井
(株)ALLCONNECT
イオン(株)
ウラセ(株)
(株)鯖江村田製作所
(株)日本エー・エム・シー
(株)福井銀行
(株)福井新聞社
(株)福井村田製作所
(株)北陸銀行
あいおいニッセイ同和損害保険(株)
損保ジャパン(株)
三谷商事(株)
医療法人福井心臓血圧センター
税理士法人合同経営会計事務所
福井コンピュータ(株)
国立大学法人福井大学
福井県庁
福井市役所
越前市役所
坂井市役所
白山市役所
福井県警察
福井地方検察庁
福井労働局

医学部

School of Medical Sciences

医学部Webサイト

医学科

医師としての社会的責任を自覚できるよう1年次から基礎医科学を取り入れ、さまざまな患者と出会う臨床を見据えた6年一貫教育を行います。カリキュラムは世界医学教育連盟の定めるグローバルスタンダードに準拠する医学教育分野別評価基準日本版に沿い、全教員はそれぞれの専門領域の基本から最新の医療を効率的に伝授。医師に求められる膨大な知識や多様化する課題対応力を培いながら、高度な臨床能力・研究能力を持つ人間性豊かな医師を養成します。

医学科Webサイト

医学科・教育プログラム

「愛と医術で人と社会を健やかに」の学部理念のもと、卒業時に達成すべき学修成果を「アウトカム」、医師として修得すべき能力を「コンピテンシー」として設定。このコンピテンシーを修得できるようカリキュラムを構成しています。

プログラムとその成果

学修成果（アウトカム）

「愛と医術で人と社会を健やかに」を実践するための3つの素養
- 医療人としての態度
- 医療人としての知識・技能
- 医療人としての地域性・国際性

修得すべき医療人としての8つの能力（コンピテンシー）

医の倫理とプロフェッショナリズム	チーム医療
診療の実践と患者ケア・医療安全	医療の社会性と地域医療・国際的視点
医学及び関連領域の知識と問題解決能力・生涯学習	人間性の形成とコミュニケーション
福井医療力	科学的思考

学修成果を判断する4つの視点（アウトカム評価）
- 単位取得状況
- 臨床実習評価
- 卒業時学科試験
- Post-CC OSCE

コンピテンシーを修得するカリキュラム

	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次
医療人としての基礎をつくるカリキュラム	共通教育					
	基礎医科学		基礎臨床医学1、2・診療の基本			
臨床現場に出る実践的なカリキュラム				臨床実習		
福井大学の特色あるカリキュラム	メディカルプロフェッショナリズム、医学英語、地域医療、救急・緊急被ばく医療、感染症					地域包括ケア
	医科学研究研修					

特色あるカリキュラム

メディカルプロフェッショナリズム

医療技術や知識の変化・増加が加速している現在において、医師は社会から何を求められ、どのように応えていくのかをプロフェッショナリズム（専門職業意識）の観点から考察。1年次から5年次にわたり、医師に要求される心理・社会的責任や倫理・法律的な理解、地域、多職種との連携について学んでいきます。

医学英語

グローバルな視点に立って医療の国際化に貢献するため、科学的知識、医学知識を論文等から修得するためなどに必要な英語力と医学英語の知識を学べるように、外国語科目としての基本的英語科目とともに、医学英語を学べる科目を、学年を超えて学べるようにカリキュラムの中に配置しています。

医科学研究研修

臨床医学の発展のためには、医学の研究も欠かせません。臨床研修を経てから本格的な研究といったルートが一般的でしたが、研究する意欲や方法論を早期に身につけるため、医科学研究研修を1年次から取り入れています。先進的研究や、新たな医療技術開発、地域医療、災害医療の向上を目指した研究などに参加して、科学的思考法を養います。

地域医療

本学医学部のミッション「強みや特色などの役割」において、「今後のさらなる高齢化等の社会状況の変化、ER型救急への取り組み実績、また原子力関連施設が数多く存在する福井県の地域事情等を踏まえ、救急医療に強い総合医、緊急被ばく医療人材の養成、多職種協働の実践など、地域社会のニーズに対応した優れた指導的医療人を育成するシステムを構築する。」と定義されています。地域とくに福井県の医療事情を踏まえた地域医療を学ぶ科目を、学年を超えて学ぶことができるようにカリキュラムの中に配置しています。

救急・緊急被ばく医療

1年次から5年次にかけて、社会的に関心の高い「放射線」について系統的に学びます。人体に与える影響、医療にどのように応用されているか、医師として被ばく医療にどのように対応するかなどを学びます。さらに、原発事故時の医療を経験した医師から、その体験・ノウハウを受け継ぎ、原発立地県の大学として、臨床能力から万一に備えての現実的なリスク・コミュニケーション能力の習得までを目指します。

感染症

医療者は院内感染を防止しながら持続的に高度医療を提供しなければなりません。1年次から新型コロナウイルスをはじめとする感染症の特徴を理解するとともに、自らが感染しないための対策も身につけます。2年次には感染症の診断に必須なPCR検査の意義と手技を学びます。さらに、継続的に人工呼吸器等の医療用シミュレータなどを用いて、医療現場の連携や技能を経験し、実践に備えます。

救急に強い福井大学。ここには医の原点を見つめる学びが息づいている

志田 直之さん
医学部 医学科3年次
埼玉県立川越高等学校出身

医師を目指そうと思ったのは、小学生のころ鼓膜の再生手術を執刀してくれた先生に憧れたから。高校生になって「医者になります」と打ち明けると、「一緒に働ける日を楽しみにしてるよ」と答えてくださった日のことは、今も大切な思い出です。福井大学を選んだのは、救急医療に強いから。医学部附属病院は一次から三次まですべての救急患者を受け入れる、大学病院としては全国でも稀な存在。救急はいわば「医の原点」。それを大切にする大学だと思ったからです。そしてそれは、期待通りのものでした。また医学科と看護学科が強く連携している。医療とは医師とコメディカルの協力によって成り立つものであることを無言で教え諭す環境があります。そのためか学生はとても仲が良く、助け合いながら学んでいます。国家試験の合格率が高いのも、そういった土壌があるからなのかもしれません。

SCHOOL OF MEDICAL SCIENCES

医学科を読み解く

5つの特長

01 1年次からの臨床体験、研究参加

1年次から、医療や医学研究の現場を体験します。診療科におけるカンファレンスの見学や最先端の医学研究に触れることができます。現場において医療従事者の仕事、チーム医療、患者の状態を身をもって知り、幅広い責務を入学後の早い段階から自覚できるよう体制化されています。

02 1年次からの人体解剖学実習

1年次の6月から解剖学の講義が始まり、10月から約3カ月にわたり、人体解剖学の実習が行われます。筋肉や臓器などあらゆる部分を自らの手に取って調べ学んでいきます。「人の体を知る」という基本を通じて、医学を志す学生に高い意識を持たせることを目指します。1年次から解剖学実習を行うのは、本学カリキュラムの大きな特徴です。

03 本学独自開発の臨床実習システム

医師免許取得前から医療チームの一員として診療に参加し、現場実習を重ねることを目的として開発した本学独自のICTシステム「F.CESS（エフセス）」。システム上の学生用電子カルテを使い、患者さんを診察して実際のカルテ同様に所見を記載する訓練ができます。指導医とオンライン上でやりとりができ、実習での疑問点や質問を書き込めば、指導医がそれを確認してフィードバックすることにより、現場に即した学びを実現しています。

04 「見つけ出し、考える力」を養う画像診断教育

医師は診断に重要な医学的根拠となる情報の多くを、「目で視て」確認しています。画像医学において日本をリードしてきた本学では、臨床現場で使われているCTやMRI画像、組織・病理画像などの高精細画像を使い画像診断教育を徹底することで、病変や病気の可能性を見つけ出し、さらに、そこから派生する治療を考える力を養い、臨床診断能力の向上を図ります。

05 周囲と連携し行動する力を養う

実際の臨床現場で欠かせないのが多職種との連携。看護学生との合同講義や合同実習を通してコミュニケーション能力と社会性を養い、常に問題を提起し、広く意見を求めて、探究、解決する能力を身につけます。

医師国家試験対策

万全のサポート体制で学生をフォロー

医師国家試験に向けて、学生一人ひとりが合格ラインのレベルチェックができるように試験体制を強化。6年次の卒業試験後、2月頃行われる国家試験までの習熟度を明確にすることで、モチベーションを高めていきます。

医師国家試験合格率

実施年度	本学合格率
令和４年度	96.0%
令和３年度	97.2%
令和２年度	96.5%

大学院

医学系研究科 統合先進医学専攻（博士課程）

世界レベルで活躍できる優れた創造性と研究・開発能力を育む

高度な医学・医療知識とともに、人として守るべき善悪の是非や判断、いわゆる倫理的な思考や豊かな人間性、世界水準の医師としての創造力などを、さまざまな研究を通じて養う博士課程です。自立して活躍する研究者、卓越した研究能力と高度な専門的スキルを有する臨床医学研究者、地域に貢献できる臨床研究や教育的指導力を備えた質の高い総合診療医・ER救急医・家庭医を目指す人に3つのコースを用意しています。
講座の領域を超えた複数の教員による指導体制、専門に縛られない柔軟な対応、充実した研究のための環境を整備。長期履修制度や昼夜開講制度も設けられています。

医科学コース

医学科基礎系教員に加えて、本学の先進教育研究施設である高エネルギー医学研究センター所属教員も参画し、実績や特色を基にしたコースワークを設けています。独創性、創造性に優れた研究・開発能力を持ち、国際的に活躍できる自立した医療人を養成します。

進路イメージ

医学研究者

先端応用医学コース

腫瘍医学部門、器官再生医学部門、病態情報解析医学部門の各診療分野で優れた臨床研究能力と先端的で高度な医療技能を備え、高い倫理観と研究マインドを持った医療人を養成します。

進路イメージ

臨床医学研究者

地域総合医療学コース

本学の総合診療部、救急部、地域医療推進講座、地域プライマリケア講座の専門医をはじめ、臨床系教員を中心に基礎系教員も参画した教育・研究指導を行います。地域に貢献できる臨床研究や教育的指導力を備えた質の高い医療人を養成します。

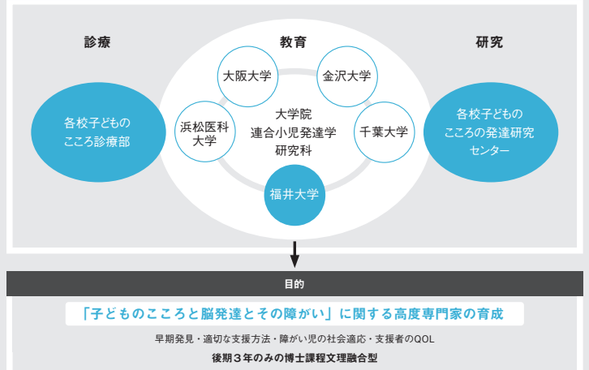
進路イメージ

総合診療医・ER救急医・家庭医

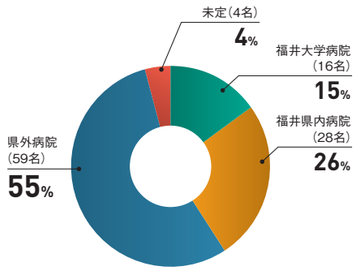
5大学 大学院連合小児発達学研究科 福井校

自閉スペクトラム症など子どものこころの問題の解明に取り組む

本研究科は、子どものこころに携わるさまざまな専門職の人たちを連携・統合できる高度な指導者と、医学医療、心理学、教育学の基盤に立って、子どものこころと脳発達とその障がいに関わる研究者を養成します。本学の福井校では、「子どものこころの発達研究センター」と附属病院の「子どものこころ診療部」を中心に、診療と研究を行き来しながら、子どものこころや脳発達、マルトリートメント（不適切な養育）が与える影響を科学的に解明することに取り組んでいます。



医学科の実就職率



※「円グラフ」は2021年度卒業生データ（2022年3月1日現在）
※主な初期臨床研修先は、過去5年間の集計から多い順に掲載。

主な初期臨床研修先

福井大学医学部附属病院
福井県立病院
福井赤十字病院
福井県済生会病院
神戸大学医学部附属病院
京都大学医学部附属病院
市立敦賀病院
一宮市立市民病院
福井総合病院
岐阜県総合医療センター
杉田玄白記念公立小浜病院
石川県立中央病院
木沢記念病院
安城更生病院
京都府立医科大学附属病院
金沢大学附属病院
滋賀県立総合病院
小牧市民病院
千葉大学医学部附属病院
宇治徳洲会病院
刈谷豊田総合病院
京都市立病院
京都第一赤十字病院
近江八幡市立総合医療センター
市立四日市病院
市立福知山市民病院
成田赤十字病院
大阪大学医学部附属病院
大阪府済生会吹田病院
東京大学医学部附属病院
兵庫県立尼崎総合医療センター
トヨタ記念病院
一宮西病院
加賀市医療センター
加古川中央市民病院
紀南病院
京都医療センター
京都桂病院
京都第二赤十字病院
慶應義塾大学附属病院
国際医療福祉大学病院
国立病院機構　京都医療センター
国立病院機構　神戸医療センター
市立ひらかた病院
市立加西病院
市立島田市民病院
市立奈良病院
耳原総合病院
順天堂大学医学部附属病院
松戸市立総合医療センター
松波総合病院
湘南鎌倉総合病院
神戸市立医療センター西市民病院
神戸労災病院
星ヶ丘医療センター
静岡県立総合病院
倉敷中央病院
大阪警察病院
中津川市民病院
中部労災病院

看護学科

看護の本質を踏まえ、自らの資質向上を目指して学び続けるために必要な基礎的能力と、多様化する社会のニーズに応えるための専門的な看護力、実践力を修得します。さまざまな現場で、多職種連携によるチーム医療を行うための看護実践能力を発揮できるよう、効率的で充実した教育プログラムを編成、医学科を加えた多彩な教員陣、附属病院の現場スタッフからも学ぶことができます。看護師免許に加えて、助産師や保健師免許を取得できる選択課程があります。

看護学科Webサイト

看護学科・教育プログラム

「愛と医術で人と社会を健やかに」の理念のもと、卒業時に達成すべき学修成果を「アウトカム」、達成のために修得すべき看護師としての能力を「コンピテンシー」として設定。このコンピテンシーを修得できるようカリキュラムを構成しています。

プログラムとその成果

学修成果（アウトカム）

「愛と医術で人と社会を健やかに」を実践するための3つの素養

- 医療人としての態度
- 医療人としての知識・技能
- 医療人としての地域性・国際性

修得すべき看護師としての8つの能力（コンピテンシー）

- 人間性の形成とコミュニケーション
- 全人的理解とプロフェッショナリズム
- 看護倫理とヒューマンケア
- 看護学及び関連領域の知識と根拠に基づいた看護実践
- 特定の健康課題に対応する看護実践
- 科学的思考と生涯にわたる看護の探求・研鑽
- 多様なケア環境・地域特性と支援チーム体制・協働
- ふくい看護力

学修成果を判断する4つの視点

- 単位取得
- 臨地実習
- 看護実践能力
- 看護研究

8つの能力を修得するカリキュラム

	1年次	2年次	3年次	4年次
医療人としての基礎をつくるカリキュラム	共通教育			
看護の専門的なカリキュラム	専門基礎、専門、臨地実習、看護学研究			
福井大学の特色あるカリキュラム	プロフェッショナリズム、ふくい看護力、保健師教育、助産師教育、看護学英語			

特色あるカリキュラム

[共通教育]大学教育入門セミナー

高校まで経験したことのない専門的な学びにスムーズに移行するための科目です。疑問を疎かにせずに「考える」習慣を身につけ、演習やグループワークを通して、早い段階から看護職に就くことへの心構えを持ち、主体的に取り組むことを目指します。

[専門基礎]生命倫理学Ⅰ、Ⅱ

先端医療技術の進歩に伴い、脳死からの臓器移植や安楽死・尊厳死、さらには重症障害新生児の治療停止の問題など、医療の現場では容易には答えられないさまざまな倫理的諸問題が生じています。老いや介護の問題も含め、これらの困難な問いを投げかけられた際に自身の考えを論理的にまとめ上げ、また医療専門職者として正しく行動するために必要な能力を身につけます。

[臨地実習]

附属病院や県内各病院での実習に加え、診療所など地域医療の現場に入る「地域ケア実習」を行います。実際に患者さんを受け持ち、看護師の仕事を間近に見ることで必要なスキルと心が養われるほか、患者さんを理解する力、チーム医療の一員として連携・協働する力を身につけます。

[看護学研究]リサーチマインド

科学的根拠に基づいた看護実践と看護における課題対応に必要な科学的探究心を育むために、1年次から4年次まで段階的に看護学研究について学びます。1年次の「リサーチマインド」では看護研究の意義や看護研究方法の概要について学び、文献講読演習を通して、これからの学修における文献活用について学びます。

[プロフェッショナリズム]キャリア開発

入学時より継続的に看護職への理解を深め、自己の将来像を思い描きながらキャリア開発に取り組めるよう、1年次に「キャリア開発入門」、2年次に「キャリア開発方法」、4年次に「キャリア開発とプロフェッショナリズム」を配当しています。キャリア開発とはなにか、どのように取り組むのかを授業や演習等を通して学びます。

[ふくい看護力]ふくい看護論

地域の文化やライフスタイルの特色と課題を知り、それを踏まえた看護のあり方を学ぶ科目です。1年次に「ふくい看護論Ⅰ･Ⅱ」が、4年次に「ふくい看護論Ⅲ」が配当され、異なる学年が屋根瓦式の教育を取り入れ、上級生が下級生を指導、下級生が上級生へと進級した際には、指導する側にまわることで、技術を伝授していきます。

競争ではなく協力、助け合って学んでいく そんな学風が特徴です

石田 桃香さん

医学部 看護学科3年次
福井県立武生高等学校出身

入学後「いいな」と思ったのは、隣接する附属病院で働く看護師の方から実践的な知識や心構えを学べること。看護の現場で働く時に向けての、きめ細かな学びのステップが設けられているのです。講義で学び、それを学生が交互に患者役をしながら実践し身につけます。そして県内各病院での臨地実習。私は附属病院で行ったのですが、やはり実際の患者さんと向き合った時には緊張しました。日々変化する患者さんの容態や気持ちにどう寄り添っていくか、学生同士意見を交わし先生からアドバイスをもらいながら学んでいく。カラを破りながら成長していく自分を日々実感しています。福井大学には受け継がれてきた精神があります。分からないことがあれば教え合う。競争ではなく協力しながら共に成長する。それは人を支援する看護の精神に通じるものだと思います。

SCHOOL OF MEDICAL SCIENCES

看護学科を読み解く

5つの特長

01

在宅看護や地域包括ケアなど地域課題に密着した看護力を学ぶ

本学科では一般的な看護の知識だけでなく、地域社会の現状や課題を踏まえた対応ができる地域医療の核となる看護師を育成することを目指しています。そのため、ふくい看護力、在宅看護、多職種連携、地域包括ケアなど地域課題に着目したカリキュラムを1～4年次を通して、発展的に学びます。

02

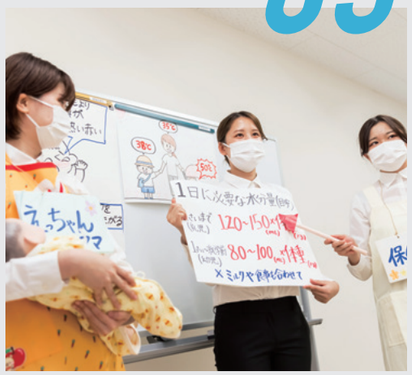
看護のプロフェッショナルとして必要な能力を1年次から強化

リサーチマインド、コミュニケーション、倫理観、ライフキャリアデザインの構築などを1～4年次まで発展的に学ぶことで、生涯にわたって自発的にキャリア開発を継続する能力を身につけます。

03

学生主体の授業を幅広く展開する保健師教育（選択制）

変化する社会の多様な健康課題に対応するために必要な能力を学びます。3年次から行う公衆衛生看護学実習は、保健所や保健センターなどに赴き、地域が抱える健康問題から事業計画を作成。地域ケアシステムについての行政への提案など健康政策現場で役立つ思考力や判断力を養います。



04

福井県で唯一。統合カリキュラムによる助産師教育（選択制）

助産師課程では、国家試験受験資格に必要な学修を1年次から行い、4年次では専門科目を講義・演習・実習で学びます。病院や助産所で行う助産学実習では、命の誕生に立ち会います。また、妊娠後期から産後に関わり、出産のためのバースプランづくりに取り組む実習もあります。

05

海外論文や医療ジャーナルから情報や知識を修得するための看護学英語

看護や医学に関連する専門領域の英米の雑誌や論文、教科書等を読み解くために必要な英語の基礎知識を身につける「看護学英語」。看護の臨床で必要とされる専門用語を系統的に整理して理解するなど、英文読解力を向上させるとともに、患者の多様化に対応した会話能力も養成します。

国家試験対策

合格率100%という実績を誇るサポート体制

国家試験対策は2年次からスタート。教職員のアドバイスのもと、各学年の学生模試委員主導で模擬試験の受験計画を立てていきます。4年次では学年主任とゼミの指導教員が連携して指導・助言を行い、全員合格を目指しています。

看護師・助産師・保健師国家試験合格率

実施年度	看護師	助産師	保健師
令和４年度	100%	100%	100%
令和３年度	100%	100%	100%
令和２年度	100%	100%	100%

大学院

医学系研究科　看護学専攻（修士課程）

看護学の基盤となる幅広い知識と技術の修得と実践、研究能力を育む

幅広く高度な看護理論、技術を持ち、看護職のリーダーとなる人材や、指導的役割を担う優れた教育・研究者、および国際社会に貢献できる人材を育成します。大学を卒業した者、および３年以上の経験を持つ看護師・助産師・保健師を対象に、専門看護師（CNS:Certified Nurse Specialist）の教育課程として「災害看護」、「がん看護」、「老年看護」も設置しています。

主なカリキュラム

共通科目

＋

専門科目

基礎看護学　成人看護学　災害看護学
地域看護学　老年看護学　母子看護学

専門看護師（CNS）教育課程

災害看護　がん看護　老年看護

専門看護師（CNS）教育課程

災害看護

行政や住民組織、他職種やボランティア等との連携・協働・必要時組織化の重要性を理解し、災害時の人々の生活と健康支援に向けて、社会システムや医療・看護ケア提供体制を検討し、被災者に対する援助方法を探求します。

がん看護

がん治療に伴う看護、患者さんの苦痛・苦悩に対する看護、治療後の生活調整支援など、治療や療養生活をおくる患者さんやその家族のみなさんのQOL（Quality of Life：肉体的、精神的、社会的、経済的、すべてを含めた生活の質）の向上のための看護援助を科学的に探求します。

老年看護

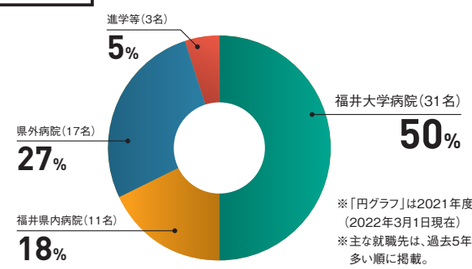
高齢者についての理解を深め、老化の過程や生活の営みに関連する健康問題に対してサクセスフルエイジングを主要概念とした援助方法を学びます。また高齢者の価値観や個別性に着目することで、高齢者がその人らしく生活するための支援や、認知症の高齢者と家族への支援などを探究していきます。

長期履修制度

標準修業年限を超えて履修し学位等を修得する

本学医学系研究科看護学専攻（修士課程）に入学しようとする者で、職業を有しているなどの事情があっても標準修業年限を超えて計画的に教育課程を履修することができる制度です。

看護学科の実就職率



※「円グラフ」は2021年度卒業生データ（2022年3月1日現在）
※主な就職先は、過去5年間の集計から多い順に掲載。

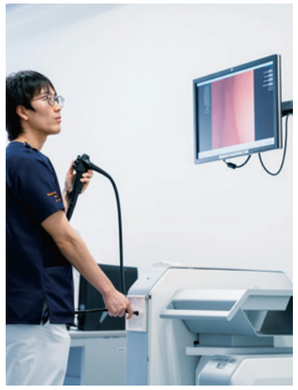
主な就職先

福井大学医学部附属病院
福井赤十字病院
京都大学医学部附属病院
福井県済生会病院
福井県立病院
金沢大学附属病院
藤田医科大学病院
新潟大学養護教諭特別別科
大阪医科大学附属病院
刈谷豊田総合病院
岐阜大学医学部附属病院
京都府立医科大学附属病院
近畿大学医学部附属病院
厚生連高岡病院
石川県立中央病院
大阪医科薬科大学病院
大阪急性期・総合医療センター
福井県（保健師）
福井市（保健師）

在学中も卒業後も、学生の多彩なキャリアパスを支える

附属施設等

医師

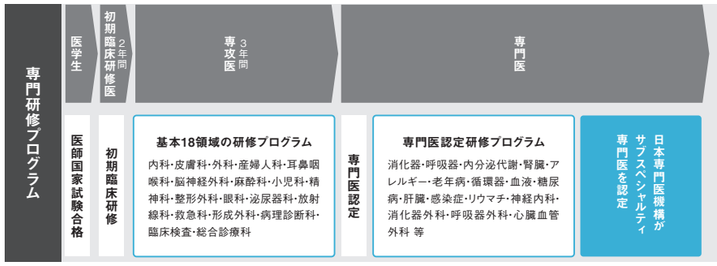


福井メディカル シミュレーションセンター

医学部附属病院内に位置する、福井県内すべての医療従事者を対象としたシミュレーションセンターです。新人医療従事者の慣れない実技によるリスクの軽減や、多くの医療従事者に対して均一な診療技術を効果的に習得できるシミュレータを用いた教育を実施。医学科生はもちろん、看護学科生・研修医・現役の医師・看護師の臨床研修の充実を図り、地域・在宅医療から先端医療までさまざまな医療ニーズに対応できる医療従事者を養成します。

臨床教育研修センター

「次世代を担う医療人を育むために」をテーマに、学生の臨床教育や、医学部附属病院内外の新人医師・看護師をはじめ、医療従事者に技術や知識を修得する場を提供することを最大の目的としています。医師としての専門性を高めながら、医学科生、初期臨床研修医、専攻医、専門医というステップアップを無駄なく、切れ目なく実現します。



専門研修プログラム

医学部附属病院では18の基本領域の研修プログラム（日本専門医機構認定）が用意されています。2年間の初期臨床研修を終了後、基本領域の研修プログラムのうち1領域を選択し、専攻医として3年程度プログラムを受けます。終了後に専門医の認定を受け、引き続き基本領域から分化したサブスペシャルティ領域の中から、専門医認定研修プログラムに基づいた研修を受け、サブスペシャルティ専門医を目指すことになります。

看護師

パートナーシップ・ナーシング・システム®（PNS®）

医学部附属病院看護部の現場で開発された、新看護方式PNS（Partnership Nursing System）。2人の看護師が、パートナーとして対等な立場で互いの特性を生かし、相互に補完し協力し合って、安全で質の高い看護を患者さんに提供しています。看護実習においても、PNSを実践。成果と責任を共有する看護体制により、「気づく力と自発性」「迅速・適切」「看護品質の維持・管理」を追求し、「協働」「強い組織づくり」「やりがい」につなげています。

看護キャリアアップセンター

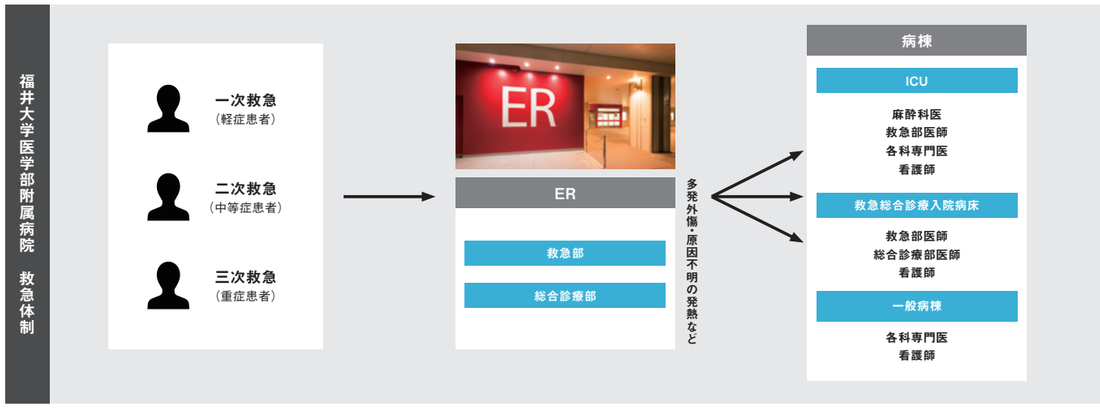
看護師は、患者さん一人ひとりの人生を支える知識と技術を備える専門職人として、大学卒業後も日々自己研鑽する必要があります。看護キャリアアップセンターでは、最新の看護・医療の情報を知りたい、看護師として学び直しをしたい、また、新人看護師のキャリアアップなど、より質の高い看護ケアを目指す人たちのためにさまざまな活動・支援を行っています。看護師の特定行為研修も開始。その他、海外の看護・医療を学ぶ「海外研修旅行」や、海外から講師を招いて開催する「国際看護セミナー」なども実施しています。

実習生や研修医を受け入れる

福井大学医学部附属病院

昭和58年開院。病床数600床（一般病床、精神病床）、1日平均約1400人※が受診する、県内唯一の特定機能病院。地域医療の基盤を支えるのみならず、医師・看護師などの養成機関として、福井の医療をけん引してきました。全国に先駆けて、救急部と総合診療部を一体化し、一次救急から三次救急まですべての救急患者を受け入れる北米型ERの救急体制を導入。内科・外科など診療科の縦割りを廃した集学的治療を行う新体制も構築しています。また、併設する高エネルギー医学研究センターとともに、一般の医療機関では実施することが難しい専門的な診療や先進医療についても研究・実践しています。さらに「患者の意思決定権」に沿った医療を強く意識し、最先端の医療だけでなく、患者および家族の思いを汲んだ選択可能な医療を推進しています。

※令和3年度

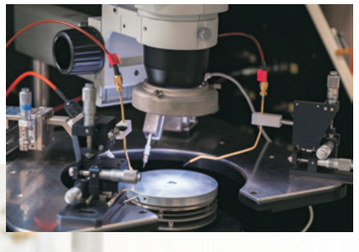


総合診療・総合内科センター G・G・G（Global General Good Doctor）

通称、トリプル・ジー。救急搬送された患者さんや総合病院のない地域で患者さんを総合的に診療する医師「総合診療医」を養成するため、福井県内12の病院と連携し、医学科生、研修医が救急医療、訪問診療、在宅医療、地域連携、検査技術の研修を行う場。患者さんに寄り添う臨床能力の高い医師を養成します。さまざまな臨床現場での経験、グローバルな視点を持った世界とつなぐ勉強の機会（海外講師セミナー）、各種ハンズオンセミナー、多職種連携勉強会など多くの学ぶチャンスを用意。福井県で医師経験3年以上の方であれば、症例相談会や県内12の病院等で研鑽する「General道場」に参加できます。

林 寛之センター長
（医学部附属病院 総合診療部 教授）

「臨床能力のみならず、共感力、ユーモア力なども大事。冗談の一つも言えない、すぐ怒る堅物な医師ではダメなんです。笑顔の絶えない当センターで修業して、幸せを与えられる総合診療医・総合内科医を目指してください」



工学部

School of Engineering

工学部Webサイト

機械・システム工学科

高度化、知能化、精密化が進む、機械・システム領域。専門分野を軸に、異分野から先端技術にアプローチする未来志向のエンジニアを養成します。

機械・システム工学科Webサイト

4年間の学び

1~2年次 専門科目に向けた土台づくり。

3年次 コースに分かれ専門領域へ。

4年次 異分野へも目を向けより専門性を高く。

※他コースの科目も履修できます。

共通必修

3コース共通専門導入教育、創成実習、プログラミング基礎、数学、物理、外国語

コース別必修

メカトロ系科目、計測・制御系科目、構造・エネルギー系科目

選択

コース選択

機械工学コース

加工学、機械要素設計、エネルギー変換、流体機械、生産システム工学、メカトロニクス

ロボティクスコース

ロボットメカニズム、ロボットビジョン、ブレインマシンインターフェイス、自律システム、ロボット制御論

原子力安全工学コース 詳細は42ページ

原子力防災論、廃止措置工学、原子炉物理学、原子炉制御工学、原子力プラント工学、核燃料サイクル工学、放射線化学、生物学

研究室配属

- ロボティクス系
- システム系
- 機械系
- エネルギー系
- 原子力系

卒業研究

卒業後の進路

大学院進学	福井大学 大学院工学研究科(博士前期課程／博士後期課程)／その他工学系大学院
想定される就職先	電力会社／機械･電気メーカー／ソフトウェア企業／メカトロニクス企業／自動車産業／重工業企業／電気電子企業／研究機関／官公庁　など

機械工学コース

あらゆる産業分野とつながる機械工学の領域。SDGsなども見据え、環境と調和した社会を実現するために、ものづくりのキーテクノロジーにハードとソフトの両面からアプローチしていきます。

研究キーワード

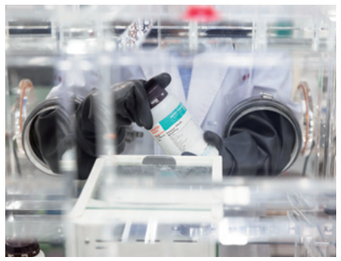
材料加工／機械材料／材料強度／トライボロジー／ナノ機能設計学／伝熱工学／ナノ熱工学／火災熱流動／数値流体力学／冷凍空調工学／振動工学・音響／動的設計／機械システム／制御工学／ロボット工学／メカトロニクス

ロボティクスコース

機械・電子・情報などの基礎から応用までを統合した「ロボット工学」。学科内の演習室「ロボット工房」などで技術を磨き、最先端のソフトやハードを研究。人工知能（AI）やヒューマノイドを創り出す人材を育成します。

研究キーワード

非線形科学／生体計測／脳科学／ソフトコンピューティング／知能と身体／人間学習システム／ロボット工学／制御工学／知識情報処理／ヒューマンインタフェイス／知能センシング／医療診断支援／アミューズメント／光応用計測／マテリアル創成機能



原子力安全工学コース

3年次からは敦賀キャンパスで、県内の原子力施設を活用し、安全・安心に基づく基礎研究を行います。物理や機械工学、応用化学なども含む総合先端工学分野に通用する知識と技術を身につけます。

研究キーワード

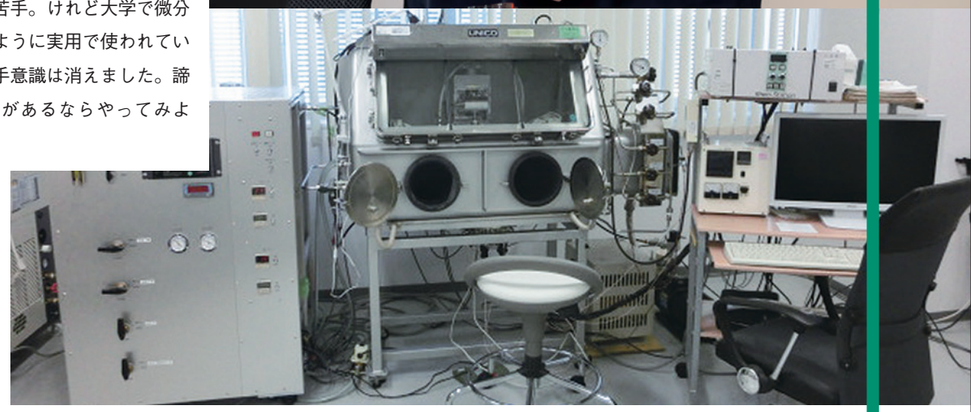
原子力発電／新型炉開発／廃止措置／エネルギーセキュリティ／リスク評価／安全性評価／原子力防災・危機管理／原子核工学／原子炉工学／核燃料工学／核燃料サイクル／原子炉材料学／放射線利用／放射線物理学／放射線計測学／放射線生物学／構造力学／材料強度学／構造健全性評価

数値流体力学の研究を生かし将来は航空宇宙産業へ

浅野 柚さん

大学院工学研究科 博士前期課程1年次
福井県立高志高等学校出身

液体が障害物にぶつかると不規則に変動し、大小さまざまな渦が生まれる。渦の中では圧力が急激に変化し、短時間に気泡が発生しては消滅する。この時大きな衝撃圧が生まれパイプやバルブなどの機器に損傷を与えることもある。この現象＝キャビテーションの挙動をコンピュータでシミュレーションするのが私の研究テーマです。船のスクリューやロケットエンジンの設計にはキャビテーションの知見が欠かせません。この研究を生かす航空宇宙産業で仕事をする――それが今の私の夢です。飛行機やロケットに憧れてはいたけれど、実は文系に行こうかと迷うほど数学は大の苦手。けれど大学で微分積分などの知識がどのように実用で使われているのかを知ってから苦手意識は消えました。諦めないでよかった。夢があるならやってみよう！ あなたも、ぜひ。



電気電子情報工学科

現代社会の課題を踏まえた電気・通信設備、情報セキュリティ技術、デバイス技術や制御・伝送システムなどを体系的に学ぶことで、分野横断的な技術力と高い専門性を身につけることができます。「Society5.0」において、サイバー空間と現実空間を融合させたシステムに不可欠なスーパーコンピュータ、量子技術など最先端の基盤技術が学べます。

電気電子情報工学科Webサイト

4年間の学び

1年次 専門科目に向けた土台づくり。

2年次 系に分かれ専門領域へ。

3年次 コースに分かれ専門領域へ。

4年次 異分野へも目を向けより専門性を高く。

※他コースの科目も履修できます。

共通必修

3コース共通専門導入教育、数学（微分積分、線形代数）、離散数学、物理学、プログラミング基礎、電磁気学基礎、英語

分野選択

電気・電子工学系

電気回路、電子回路、電磁気学、量子力学など

情報工学系

コンピュータアーキテクチャ、データ構造とアルゴリズム、論理回路など

コース選択

電子物性工学コース

固体電子論、半導体工学、量子エレクトロニクスなど

電気通信システム工学コース

コンピュータネットワーク、制御理論、電気エネルギー発生など

情報工学コース

データベース、コンピュータグラフィックスなど

研究室配属

エネルギーをとりまく連続系システム

モノ・コト・ヒトをつなぐネットワークシステム

デジタル情報を扱う離散系システム

卒業研究

卒業後の進路

大学院進学	福井大学 大学院工学研究科（博士前期課程／博士後期課程）／その他工学系大学院
想定される就職先	電気機器・部品／電力／鉄道／機械／情報通信／情報サービス／設備工事建設／官公庁　など

電子物性工学コース

電磁気学や物理学を基盤とし、量子エレクトロニクス、固体電子論、半導体工学などの専門分野を学びます。先端的な電子材料・デバイス、光エレクトロニクス分野の研究を通して、分野横断型のプロジェクトにも貢献できる柔軟な発想力も培います。

研究キーワード

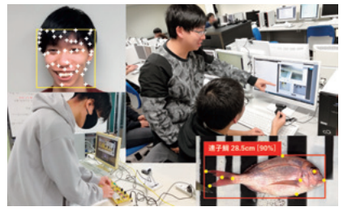
高効率太陽電池用高品質半導体／結晶成長の研究／次世代材料であるナノカーボン系材料／新機能半導体デバイス／化合物半導体電子デバイス／テラヘルツ波の分光研究と誘電体物性評価／半導体の光学的物性／紫外光を出す発光ダイオード／宇宙太陽光発電用の高効率・高出力レーザーの設計・開発／核融合レーザーの設計・開発／光・量子エレクトロニクス／固体レーザー／超短パルスレーザー発振器・増幅器

電気通信システム工学コース

情報通信工学、システム制御工学などの専門分野を学び、エネルギー変換に関する新材料・デバイスの開発や自然エネルギー利用による電力系統の高効率なネットワークを構築できる技術者・研究者を養成します。

研究キーワード

システム工学基礎／情報通信システム／暗号と情報セキュリティ／電力システム／回路・システム理論／システム制御／数理計画・最適化／データ科学／数値計算



情報工学コース

「ハードウェア」から「ソフトウェア」にまたがる広い分野の基礎的科目に加えてICTを支える専門的科目を系統的に学び、大量の情報を効率よく正確かつ安全に伝達、蓄積、処理する技術と、人間の五感に訴える形で情報を表現、交換、処理する技術を身につけた高度エンジニアを育成します。

研究キーワード

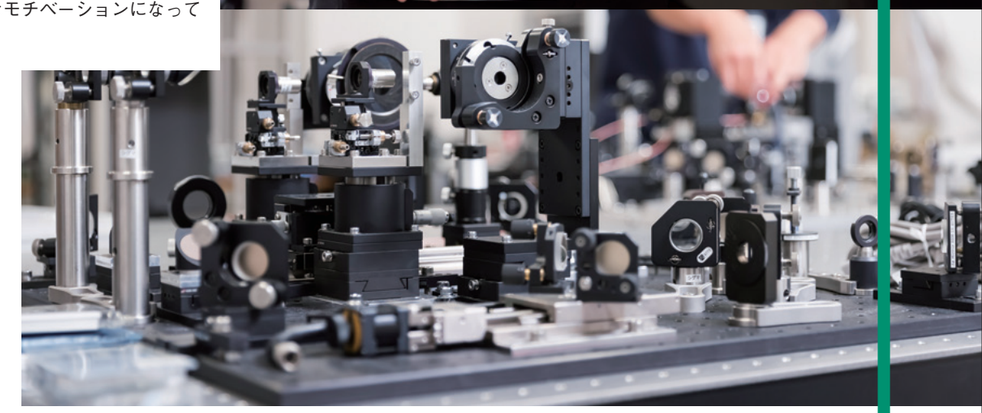
機械学習／AI／情報通信／ワイヤレス通信／通信ネットワーク／スーパーコンピューティング／画像・映像処理／音声処理／高度交通システム／量子情報／量子計算／数値解析／データベース／ハードウェア設計

応用技術の開発で社会に役立てる

原 直正さん

大学院工学研究科 博士前期課程2年次
岐阜県立恵那高等学校出身

私はいま、テラヘルツ波という電磁波を使った検査技術の開発に取り組んでいます。このテラヘルツ波は透過性が高いので、水のように不透明なものでも、内容物を取り出さずに調べることができます。「非破壊検査」という手法です。この技術の実用化に向けた実験では、不透明なチューブに液体を流し、テラヘルツ波を照射すると、液体の屈折率に応じた変化から、液体中の成分の違いを検出しています。実用化されれば、誤って点滴に薬剤が混入した場合でも、屈折率の違いから間違いを検知できるようになります。研究をしている以上は、何かの役に立つという想定が個人的なモチベーションになっています。



建築・都市環境工学科

建築学と土木工学という専門分野の蓄積と融合を基盤にした、安全で安心な社会生活環境の実現に貢献する実践力のある人材を養成します。工学的な視点に加えて社会学的な視点を持ち、多発する自然災害や社会環境の変化など新たに顕在化する課題を見越した対応ができる能力を身につけます。

建築・都市環境工学科Webサイト

4年間の学び

1~2年次 前期 専門科目に向けた土台づくり。

2年次 後期~3年次 コースに分かれ専門領域へ。

4年次 異分野へも目を向けより専門性を高く。

※他コースの科目も履修できます。

共通必修

構造力学、建築一般構造、材料学、測量、計画基礎、図学・製図基礎、都市計画

2コース共通専門導入教育

情報処理基礎、数学、物理、外国語

コース選択

建築学コース

構造、材料・施工、環境・設備、計画・設計、歴史・意匠

都市環境工学コース

構造工学、水理学、地盤工学、土木計画学、材料学、環境工学

研究室配属

- 建築構造工学系
- 建築設計系
- 環境防災工学系
- 地域都市計画系

卒業研究

卒業後の進路

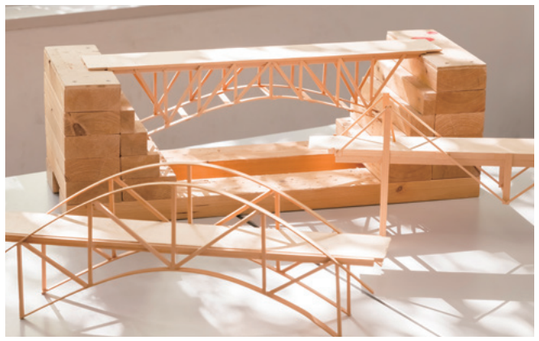
大学院進学	福井大学 大学院工学研究科(博士前期課程／博士後期課程)／その他工学系大学院
想定される就職先	建設会社／住宅関連会社／設計事務所／コンサルティング会社／総合エンジニアリング会社／設備関連企業／建設資材関連会社／官公庁、旧公団系企業　など

建築学コース

生活空間を構造、材料・施工、環境・設備、計画・設計、歴史・意匠といったさまざまな分野から把握。建築物やそれを取り巻く人文・社会・自然環境との調和を追求するための専門分野を学び、社会における新しい価値を創造する力を養います。

研究キーワード

建築構造物の耐震性／木質構造／建築・土木構造物の補修・補強技術／建築・土木構造物の工法・構法の開発／コンクリート／日本建築史／建築意匠／空間の使われ方／空間心理／居場所の選択／光環境／照明／換気・通風／空調／住宅の断熱・気密



都市環境工学コース

構造、水理、地盤、材料、計画、環境など社会のインフラに直結する専門分野を網羅的に学びます。社会基盤の保持や発展に関わる諸課題を解決するための応用力と実践力を養い、持続可能な国土形成、地域社会の活性化に貢献することを目指します。

研究キーワード

道路雪氷防災／地盤防災／地中熱／淡水化／地震／耐震化／橋梁工学／データサイエンス／国土計画／地域計画／都市計画／交通計画／住環境計画／まちづくり／コンパクトシティ／アーバンデザイン／空き家／低未利用地の創造的管理活用

人と町の調和をどのようにデザインするか

冨田 尚人さん

工学部 建築・都市環境工学科3年次
福井県立高志高等学校出身

私たちの学科では、基礎科目を学んだあとの2年次後期から建築学コースと都市環境工学コースに分かれます。私は、道路を造ったり町全体をデザインしたりすることに興味があったため後者のコースを選びました。設計演習の授業では、再開発中の福井県坂井市三国町の歴史的市街地のまちづくりデザインが課題として出されました。現地調査では港市場周辺に景観を損ねる倉庫や空地があることもわかりました。これらを整備して人が集う町にするにはどうしたらいいか。この課題では、現地に出向き、周辺環境の特徴や建築法規などさまざまな条件を整理して、全体を俯瞰して町を見ました。こうして少しずつ計画にまとめていくと、面白さがわかってきました。町並みの作図や道路の拡張整備の計画も書いたり、大変でしたが、先生が私の計画を行政の人に見せたいと評価してくれたことは嬉しかったですね。

物質・生命化学科

化学・繊維をはじめ、自動車、機械、電子、エネルギー、食品、医薬品……未来を拓く素材や製品を作り出す、高度な専門性を備えた人材を養成します。生物化学やバイオテクノロジーの新しい展開などを通して、持続可能で豊かな社会の実現を描く創造力を身につけます。

物質・生命化学科Webサイト

4年間の学び

1~2年次 専門科目に向けた土台づくり。

2年次後期~3年次 コースに分かれ専門領域へ。

4年次 異分野へも目を向けより専門性を高く。

※他コースの科目も履修できます。

共通必修

3コース共通専門導入教育、基礎実験、有機化学、無機化学、物理化学、分析化学、化学工学、生物化学、数学、物理学、外国語、情報処理基礎

選択

化学基礎、物理基礎、学際実験・実習

コース選択

繊維・機能性材料工学コース

繊維科学概論、繊維機能加工学、固体物理学、先端複合材料

物質化学コース

有機化学、無機材料化学、高分子化学、高分子合成、反応工学

バイオ・応用医工学コース

遺伝子工学、酵素工学、細胞生物学、生物工学、微生物学

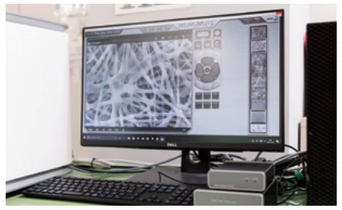
研究室配属

- 繊維系
- 材料系
- 化学系
- バイオ系
- 医工学系

卒業研究

卒業後の進路

大学院進学	福井大学 大学院工学研究科(博士前期課程／博士後期課程)／その他工学系大学院
想定される就職先	化成品企業／石油化学産業／自動車産業／機械工業／樹脂･資材メーカー／繊維産業／食品工業／製薬企業／医療機器メーカー／バイオ産業／官公庁　など



繊維・機能性材料工学コース

衣類だけでなく、自動車や航空機、生体適合性繊維など、さまざまな産業に深く関わる繊維・材料の加工や高性能化のための基盤となる科学と技術を広く学びます。

研究キーワード

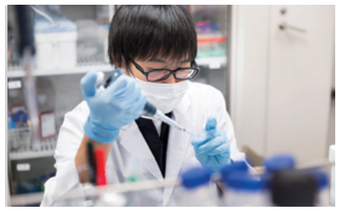
ナノテクノロジー／材料化学／高分子物理／高分子構造／高分子成形加工／繊維の加工・染色／エレクトロスピニング／ゾル･ゲル法／炭素繊維／ナノファイバー／高機能繊維材料／有機･無機ハイブリッド材料／生体材料／メディカル材料／極限材料／スマートテキスタイル／機能性ゲル

物質化学コース

化学反応や作製工程を検証し追究する研究や、新しい化成品や環境技術の開発の根幹となる広い範囲の科学分野について深く学びます。

研究キーワード

有機合成／高分子合成／界面化学／乳化／反応機構／分子認識／有機触媒／グリーンケミストリー／環境に優しい有機反応／光反応／ラジカル重合／機器分析／環境・食品分析／計測・シミュレーション／自動車用触媒／次世代電池／生分解性プラスチック／貴金属リサイクル／環境浄化用の電極材料／生理活性物質／めっき／気体分離膜



バイオ・応用医工学コース

遺伝子レベルでの生命現象の解析からゲノム編集、自然由来の有効な物質の工業生産まで、バイオテクノロジーに関する幅広い知識と技術を深く学びます。

研究キーワード

バイオテクノロジー／タンパク質工学／エピジェネティクス／システム生物学／合成生物学／バイオインフォマティクス／神経ネットワーク／遺伝子／ゲノム編集／バイオエネルギー／バイオセンサ／バイオ電池／バイオ医薬品／生理活性／きのこ／微生物／天然高分子／シルク

よりよい化粧品の開発にもつながる新しい分析法の確立を目指して

土田 涼華さん

工学部 物質・生命化学科4年次
福井県立高志高等学校出身

私は分析化学研究室に所属し「エマルション」の分析法の開発に取り組んでいます。聞きなじみがないかもしれませんが「エマルション」とは水と油のように混ざり合わない液体の一方がもう一方の中に小さな液滴として分散した状態（水玉模様のような状態）のことをいいます。代表的なものが化粧品の乳液やインク・塗料、ドレッシングなどです。エマルション製品では水と油が分離せずに分散した状態が長く保たれなければなりません。こうしたエマルションの長期安定性を短時間で直接モニタリングする分析技術を確立し、より高品質なエマルション製品をいち早く生み出すことに繋げられればと考えています。大学院では研究者としての基礎を身につけ、将来は化粧品や医薬品の開発研究に携わりたいです。

応用物理学科

現代科学の基礎となる物理学を学ぶ喜びを知ることを通じて、物事を広く基本に立ち返って学び、論理的に考える習慣・能力を持った人材を育成します。限られた資源・条件の中でも物理を中心とした科学を応用展開する能力を身につけます。

4年間の学び

応用物理学科Webサイト

1年次 → 2年次 → 3年次 → 4年次

基礎教育科目（英語など）に加えて幅広い自然科学分野を、共通⇒基礎⇒実践と体系的に学びます。また実験や演習・講究も行います。

卒業研究は多くの研究室（本学科各分野および協力関係にあるコース・センター・研究所）から選ぶことができます。

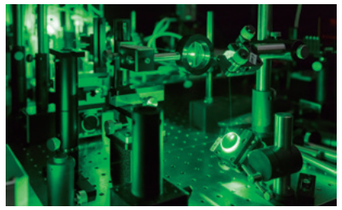
総合	大学教育入門セミナー等	コンピュータ入門等	電子回路・科学技術英語等
数学	線形代数・微分積分等	応用数学等	
物理	応用物理学概論・力学等	解析力学・量子力学Ⅰ・電磁気学・熱力学等	量子力学Ⅱ・統計力学・物性物理学等
化学		化学基礎	物理化学等
実験	基礎物理実験	応用物理学実験Ⅰ	応用物理学実験Ⅱ，Ⅲ

研究室配属 → 数理・量子科学（理論物理・数学）／物性・電磁物理（実験物理）／分子科学（化学）／協力研究室 → 卒業研究

卒業後の進路

大学院進学	福井大学 大学院工学研究科（博士前期課程／博士後期課程）／その他工学系大学院
想定される就職先	自動車・機械系企業／重電系企業／化学・材料系企業／情報通信企業／高校教諭　など

学科の特長

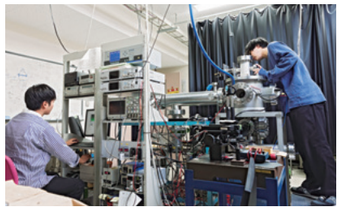


工学への応用を考える

この学科ではコースを設置せず、物理学、数学、化学といった自然科学の基礎を学び、これらを用いて物質のミクロな構造や極限状態に迫ります。講義・実験ともに基礎的なものに加えて応用的なものも多くあります。

広範囲な自然科学分野を扱う

量子力学、統計力学など物理学の基礎を新たな工業技術に結びつけ、イノベーションを目指します。物理学の理論・実験以外に、計算機シミュレーションや環境、原子力、遠赤外光に関する問題に取り組むこともできます。



自由な実験空間

学部生が課外活動として自由に実験や研究のできるプレ研究室「物理博物館」では、実験器具や材料の揃った部屋が開放され、学生はめいめいのテーマを持って興味のある実験に取り組めます。

研究キーワード

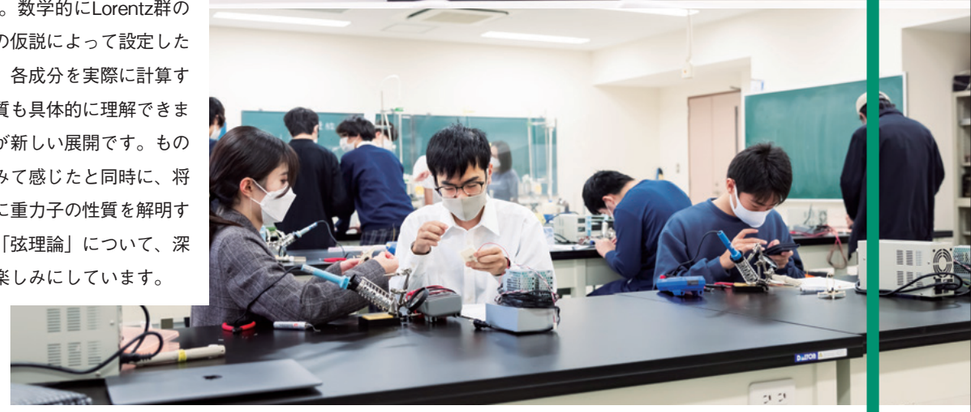
幾何学／表現論／素粒子論／量子重力理論／理論核物理／原子核・素粒子物理学実験／ダークマター／ニュートリノ／物性物理学／凝縮系物性／原子・分子・光物理学／光物性／磁性物理学／界面物理／高分子物理化学／計算物理学／高分子合成／テラヘルツ波工学／高周波工学／遠赤外超低温物性／プラズマ理工学／第一原理計算／スピン共鳴測定／超低温物性／放射線計測／放射線の化学・生物学的影響／原子力材料

将来、研究者として進むべき道筋につながる第一歩を踏み出した

堀江 悠貴さん

工学部 応用物理学科4年次
日星高等学校出身

4年次に素粒子物理学を専門とする研究室に配属となり、自然界のあらゆる事象を理解するための共通法則を導き出す理論物理学の面白さに引き込まれました。今、卒論で「Lorentz（ローレンツ）群の表現について」をまとめ終えたところです。これは異なる観測者にとっての空間や時間の関係を相対論的に考え代数的に表現することで、スピンと呼ばれる物理量の起源など電子やクォークといった素粒子の基礎を探求するものです。このLorentz群の表現を全て求めることができれば、自然界に存在する可能な全ての場が得られることを紙と鉛筆だけで説明できるのは凄いことだと実感しました。数学的にLorentz群の空間回転を考え、自分の仮説によって設定した表現行列にあてはめて、各成分を実際に計算することで、この群の性質も具体的に理解できました。理論は一つ一つが新しい展開です。ものすごく大変だと身に染みて感じたと同時に、将来は素粒子の中でも特に重力子の性質を解明する鍵と考えられている「弦理論」について、深く探っていけることを楽しみにしています。



附属国際原子力工学研究所
敦賀キャンパス

機械・システム工学科 原子力安全工学コース
大学院工学研究科　安全社会基盤工学専攻（前期）／総合創成工学専攻（後期）

総合先端工学の未来を担う人材を育成

原子力の基盤研究、原子力プラントの安全性、防災、アクシデント・マネジメント、放射線防護、廃止措置に関する研究を行う原子力工学の国際拠点です。
原子力工学の領域は、原子炉に関係する物理学、機械工学、応用化学、土木建築学、制御情報処理学などいくつもの分野を含む総合先端工学です。原子力施設が多く立地する福井県の地域性や、日本のエネルギー問題、地球規模の環境問題も含めた国際的なニーズにも対応するために工学部機械・システム工学科に設置された「原子力安全工学コース」は、大学院まで一貫した教育・研究を実施しています。
学部生は3年次から、敦賀キャンパスの研究所で専門科目を学び、4年次の卒業研究や大学院での研究は「原子炉」「プラント」「放射線」のいずれかのグループに所属します。県内の原子力施設を活用し、学外の研究機関、民間企業等とも連携した質の高い専門教育により、世界トップレベルの原子力研究開発と人材育成を行います。

1年次 → 2年次 → 3年次 → 4年次 → 博士前期課程 → 博士後期課程

工学部　機械・システム工学科　原子力安全工学コース ／ 大学院工学研究科

→ 1年次後期よりコース仮配属　→ 3年次前期よりコース本配属

工学の基礎科目 ／ 原子力工学分野の専門科目 ／ 卒業研究 ／ 安全社会基盤工学専攻 ／ 総合創成工学専攻

原子炉研究グループ

原子力発電の基礎基盤技術である炉物理、炉工学、核燃料、原子炉材料などの分野の研究を行い、既存の軽水炉の、より安全で経済的な核燃料サイクルの構築、経済性向上を考慮した新型炉の研究開発をしています。

関連分野　原子核工学、材料工学、エネルギー工学

プラント研究グループ

設計・製造・運転・保守・廃止という原子力プラントの生涯にわたって、安全性を確保するための理論と技術を研究し、性能向上、長寿命化、余寿命診断、事故耐性強化などを目指した技術開発に取り組みます。

関連分野　機械工学、建築・土木工学、環境工学

放射線研究グループ

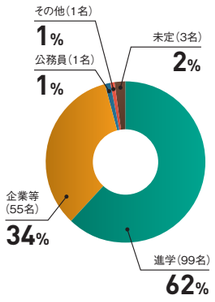
放射線計測機器開発や、原子力防災を中心としたシステム・マネジメントの確立のための調査研究とあわせて、放射線の影響を可視化する研究開発も行います。

関連分野　放射線に関する物理学、化学、生物学、計測学、防護学

工学部の実就職率

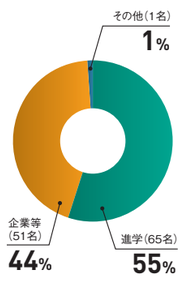
※「円グラフ」は2021年度卒業生データ（2022年3月1日現在）

機械・システム工学科



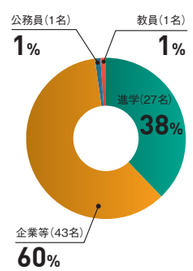
主な就職先
（株）アイシン
グローリー（株）
シロキ工業（株）
セーレン（株）
テクノホライゾン（株）
テルモ（株）
（株）TOWA
（株）サカイエルコム
（株）デンソーテン
（株）バッファロー
（株）小松製作所
（株）松浦機械製作所
（株）田邊空気機械製作所
関西電力（株）
三谷コンピュータ（株）
三菱電機（株）
住友電装（株）
住友理工（株）
日本航空（株）
澁谷工業（株）

電気電子情報工学科



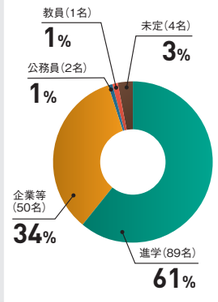
主な就職先
SUS（株）
アズビル（株）
コマニー（株）
セーレン（株）
セコム（株）
トヨタ自動車（株）
（一財）北陸電気保安協会
（株）NTTデータ
（株）エイチアンドエフ
（株）ビジュアルソフト
（株）永和システムマネジメント
（株）江守情報
（株）天晴データネット
京セラコミュニケーションシステム（株）
共同コンピュータ（株）
勤次郎（株）
三谷コンピュータ（株）
日本電機機器（株）
富士通クライアントコンピューティング（株）
福井テレビジョン放送（株）

建築・都市環境工学科



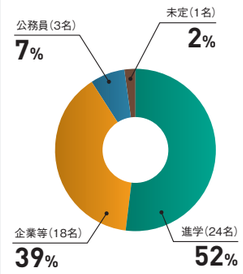
主な就職先
（株）大林組
永森建設（株）
中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋（株）
TSUCHIYA（株）
アイシン開発（株）
クラシス（株）
トヨタホーム（株）
永和住宅（株）
（株）LIXILトータルサービス
（株）キミコン
（株）熊谷組
（株）竹中土木
（株）福井村田製作所
関西電力（株）
鹿島建設（株）
住友林業（株）
中部土木（株）
日本住宅（株）
日本振興（株）
金沢市役所

物質・生命化学科



主な就職先
セーレン（株）
清川メッキ工業（株）
福井鋲螺（株）
サカイオーベックス（株）
リンナイ（株）
（株）UACJ
（株）トヨタシステムズ
（株）ニッセイ
（株）高津製作所
（株）田中化学研究所
（株）巴川製紙所
（株）福井村田製作所
三和油化工業（株）
住友電装（株）
富士ソフト（株）
豊生ブレーキ工業（株）
豊田合成（株）
福井労働局
愛知県警察本部

応用物理学科



主な就職先
NECフィールディング（株）
T&D情報システム（株）
セーレン（株）
愛知電機（株）
（株）ALL WEB CONSULTING
（株）TOP
（株）トーメーコーポレーション
（株）永和システムマネジメント
（株）江守情報
高嶋技研（株）
三菱電機マイコン機器ソフトウエア（株）
航空自衛隊
津幡町役場
福井県庁

大学院工学研究科

分野横断型の幅広い視野を持つ人材を育成

大学院工学研究科の博士前期課程は社会・産業界の課題に対応して、「産業創成工学専攻」「安全社会基盤工学専攻」「知識社会基礎工学専攻」の3専攻14コース構成となっています。
スペシャリストとしての専門性に加え、分野の多様性を理解し、分野内だけでなく分野間で協業し、新たな展開ができる高度専門技術者の育成を目指すことから、学部の5学科11コースとは違う体制を取っています。研究生活の中で専門分野への理解を深めるとともに多方面に視野を広げることで、将来の進路をより豊かに、確かにしていくことができます。

機械・知能・原子力 → 機械・システム工学科
電気・電子・情報 → 電気電子情報工学科
建築・建設 → 建築・都市環境工学科
化学・繊維・生命 → 物質・生命化学科
理学（数学・物理・化学） → 応用物理学科

学部
工学の学問分野に沿った教育体制（入口指向）

「Society5.0」時代のものづくり → **産業創成工学専攻**

産業界の技術と大学の知を直結させ、「ものづくり」を通じて産業基盤を創成し、地域産業のリーダーとなる高度専門技術者

■繊維先端工学コース　■創造生産工学コース
■材料開発工学コース　■経営技術革新工学コース
■生物応用化学コース

「安全・安心社会」基盤の実現 → **安全社会基盤工学専攻**

安全・安心で持続可能な社会の創造に必要な技術革新に取り組み、新たな社会基盤技術の創出に貢献する高度専門技術者

■機械設計工学コース　■建築土木環境工学コース
■電気システム工学コース　■原子力安全工学コース

「知識基盤社会」を支える技術 → **知識社会基礎工学専攻**

数理科学の着実な進展を担うとともに、目まぐるしい技術社会の変化に適用し、Society 5.0の実現に資する高度専門技術者

■知能システム科学コース　■電子物性コース
■情報工学コース　■電磁工学コース
■数理科学コース

博士前期課程（2年制）
社会・産業界の課題に対応した教育体制（出口指向）

博士後期課程（3年制）
高度専門技術者（研究・開発技術者など）

国際地域学部

School of Global and Community Studies

国際地域学部Webサイト

国際地域学科

「地域」と「国際」の両視点から学ぶために重視するのは3点です。まずは、異文化を理解しようとする意志と力。次に、社会のさまざまな局面で生じる課題を知り、考え、行動する力。そして、課題を分析し、深く理解するための理系的素養です。これらの能力を培えるよう、多様なカリキュラムを提供します。

4年間の学び

1年次 → 2年次 → 3年次 → 4年次

異文化理解教育 ＋ 文理融合型教育

1～2年次には十分に語学を学ぶ

留学などに対応できるよう英語をはじめとする語学力を身につける

交換留学などの異文化理解活動を実施

交換留学は主に3年次に実施。海外研修等は1年次から実施が可能。

選択的科目履修と課題探求プロジェクトから卒業研究へと続く基幹科目を軸に、専門的な学びを深める

交換留学（推奨）（半年 or 1年）

さまざまな学びの到達点には、優等学位、英語力優等者、地域創生士、社会調査士なども

課題探求プロジェクト：基礎 → Ⅰ → Ⅱ → Ⅲ → 卒業研究

地域の創生を担いグローバル化する社会の発展に貢献できる人材の育成

取得可能な資格

社会調査士

社会調査士とは、世論や市場動向、社会事象等をとらえるための適切な調査計画、調査方法、統計処理などを行い、それをもとに適切に考察できる能力を持つ「調査の専門家」です。

カリキュラム

※国際地域学部で開講される科目には、第1から第4クォーター（1クォーターは8週）からなる「クォーター制（4学期制）」と、前期と後期からなる「セメスター制（2学期制）」があります。
※各科目は、開講時期以上の学年で履修可能です。

区分	1年次				2年次				3年次				4年次			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
専門教育科目											卒業研究科目					
			課題探求プロジェクト科目													
			国際・地域課題科目													
			多文化理解科目													
	現代社会科目															
	総合科学科目															
	外国語科目															
共通教育科目	共通教育科目															

自分にはどんな可能性があるのか？それを見つけ磨く

髙村 将大さん
国際地域学部 国際地域学科3年次
石川県立小松高等学校出身

国際地域学部に進学したのは、自分で課題を見つけ解決策を考えていくカリキュラム「課題探求プロジェクト（PBL）」があったから。自ら考え行動する経験を学生時代にすることで、社会に出てから役に立つのではないかと考えました。PBLでは「ドジョウ」を特産品化する勝山市のプロジェクトに関わり、自治体の職員や地元企業の人たちと一緒に商品化とブランド化、PRなどに取り組んでいます。大学の授業で得た調査や統計、マーケティング、経営や行政などの知識を、現実の場で試し検証していく、そんな実践型の学びができるのも、この学部の魅力です。入学したときは漠然と公務員を志望していましたが、PBLの体験を通じ徐々に自分のやりたいことが見えてきました。将来は地域経営のグランドデザインを描くような仕事をしたい。そんな夢に向けて歩んでいます。

課題を深く理解するための文理融合型教育

他学部やデータ科学・AI教育研究センターなどとの連携により、文系・理系に偏らない幅広い分野の授業を履修できます。データの分析や取扱いに関する科学的な手法や技術的な基礎を学ぶための「リサーチ・リテラシー分野」「データサイエンス分野」や自然科学系の専門科目「総合科学分野」などの理数系科目も、専門科目として位置づけています。

05

01

全員が集中的に英語学習に挑む1年次

1年次の最初の半年間は、ICTを活用した言語開発センターでの学習も含め徹底的に英語を学びます。留学先で開講される科目を英語で学ぶために、留学希望者はTOEFL ITP500点以上（目標550点以上）の語学力の修得を目指します。

04

課題探求プロジェクト↔専門教育科目 理論と実践の往復

03の課題探求プロジェクトを1年次後期から3年次後期まで実践していきますが、学年進行に伴って、専門教育科目を学び、課題解決や調査・分析手法を習得します。理論と実践を往復することで、確かなプロジェクトマネジメント能力を形成します。

SCHOOL OF

国際地域学部を読み解く

5つの特長

GLOBAL AND COMMUNITY STUDIES

02

異文化に対して開かれた自分を構築するための海外留学

ただ単に、海外へ留学することだけでグローバルな人材になれるわけではありません。自国を離れ自分がマイノリティであると理解すること、他者と共に生きていくという意識を身につけること、またそのなかで積極的に自らを開いていくことが異文化の理解につながります。global thinker（グローバルに考える人）となる契機を与え、世界に対する幅広い理解と自己に対する理解を深める、留学や国際交流の場を用意しています。

03

社会の中で実践的に考える課題探求プロジェクト（PBL）

PBL（Project-Based Learning）は、地域の企業や自治体と連携し、実際に社会にある課題の解決に取り組む、実践的な科目群です。変動する社会の中で、自ら考え、行動し、自分なりの答えを導き出す力を身につけることを目指します。

【プロジェクト協力企業】

〈製造業〉ルックスオティカ（福井めがね工業（株））、瀧（株）（TAKIPAPER）、黒龍酒造（株）、セーレン（株）、日華化学（株）、フクビ化学工業（株）、前田工繊（株）　など
〈報道機関〉（株）福井新聞社、福井ケーブルテレビ（株）、福井テレビジョン放送（株）、福井放送（株）
〈卸・小売業〉（株）タッセイ、福井キヤノン事務機（株）、福井県民生活協同組合、三谷商事（株）　など
〈金融・保険業〉（株）商工組合中央金庫　福井支店、三井住友海上火災保険（株）、アクサ損害保険（株）、（株）福井銀行、福井信用金庫
〈運輸業〉福井鉄道（株）、えちぜん鉄道（株）、京福バス（株）
〈サービス業〉（株）ユーサイキア、（株）大津屋、芦原温泉旅館協同組合加盟旅館、近畿日本ツーリスト（株）福井支店　など
〈その他〉（一社）EKIMAE MALL、（一社）日本自動車連盟（JAF）福井支部、（一社）足羽山こどもとあそぶLab、共立女子大学、日中ネットワークサービス協同組合、福井市社会福祉協議会、福井県立図書館、（一社）福井県まちづくりセンター、（公社）福井県国際交流協会、まちづくり福井（株）　など
〈協定校〉アサンプション大学、カセサート大学、マヒドン大学　など
〈自治体〉福井県、福井市、大野市、勝山市、鯖江市、あわら市、越前市、永平寺町、美浜町　など

【課題探求プロジェクトのテーマ例】（2022年度）

- 松本清張没後30周年特別企画　映画上映会&ブックレビュー
- 福井国際交流フェスティバル 2022
- 日常を豊かにする市民交流のきっかけづくり ～田原町商店街におけるインナープロモーション～
- 新たな視点で見つめる足羽山の魅力～外国人の撮影傾向からみる～
- 「白山平泉寺どじょう」の魅力とその可能性
- 福井の観光振興を目指して～ドライブコースによる福井の魅力発信～
- 温泉複合型健康増進施設リライムの新規顧客獲得に向けた課題分析
- 里親制度を取り巻く課題解決
- ショート動画を使った地域プロモーション
- Academic support as service-learning at Koyo JHS

専門職大学院

国際地域マネジメント研究科

〈グローカルに活躍できるビジネスリーダーを養成する〉

国際地域マネジメント研究科国際地域マネジメント専攻は、働きながら学べる専門職大学院です。グローバル化と人口減少・少子高齢化等が進行する中で、地域に軸足を置きつつ、国際的な視野から事業や施策を考えて行動できる人材が、地域の企業や自治体から求められています。直面するさまざまな課題に対して率先して取り組むことのできる中核的な人材を養成するため、2020年4月に開設されました。平日の夜間と土曜日を中心に開講し、教員と院生との双方向性、院生間の討議を重視するカリキュラムにより、専門知識の実践的な習得を目指しています。

学位：国際地域マネジメント修士（専門職）
修業年限：2年
選抜方法（募集人員）：社会人特別選抜（7名程度）
一般選抜（若干名）

主な授業科目

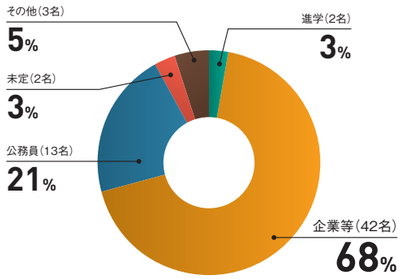
「地域と世界の現状と課題を知る」「マネジメント能力、リーダーシップを育成するために必要な専門知識（戦略・組織・マーケティング・企業情報）」「語学力（英語・中国語）・コミュニケーション能力」の3つの内容を中心に開設されます。

特色のあるカリキュラム

本研究科の実践的・専門的なカリキュラムのコアとして、主に2年次後期に「海外実地研修」を実施します。ここでは、海外の事業の現場で調査や実務経験を行うことで、それまでの学習内容を院生個々の問題意識に即して磨き上げます。そして、院生各自が設定したテーマに関する調査・考察、および2年間の学びの自己評価を最終報告書としてまとめます。

1年次前期～2年次前期	2年次後期		帰国後
ベーシック科目 アドバンス科目 語学科目 事業課題ワークショップ	**海外実地研修A** 3～4週間にわたり、海外事業所等において、1ヵ所ないし複数個所で業務全般を体験します。 **海外実地研修B** JICA海外事務所で2ヵ月間の研修を行い、プロジェクトを実施する際の問題解決のプロセスを体験します。 **海外実地研修C** ユネスコ本部または海外事業所で、半年間にわたり、課題解決のために編成される多国籍チームに研修員として参加します。	報告書作成	評価

国際地域学部の実就職率



※「円グラフ」は2021年度卒業生データ（2022年3月1日現在）
※主な就職先は、過去3年間の集計から多い順に掲載。

主な就職先

（株）福井村田製作所	（株）イーオン	坂井市役所
アクサ損害保険（株）	（株）一条工務店	鯖江市役所
セーレン（株）	（株）田中化学研究所	福井労働局
（株）PTOK	（株）日刊県民福井	国税庁
（株）デンソーウェーブ	（株）福井新聞社	岐阜県庁
（株）八木熊	（株）北國銀行	厚生労働省
（株）福井銀行	（公社）福井県観光連盟	財務省大阪税関
アクサ生命保険（株）	伸晃化学（株）	大野市役所
イワイ（株）	損害保険ジャパン（株）	
ゲンキー（株）	日華化学（株）	
サカイオーベックス（株）	日本通運（株）	
スズキ（株）	福井鉄螺（株）	
フクビ化学工業（株）	福井放送（株）	
楽天（株）	福井県庁	
（株）MonotaRO	福井市役所	
（株）NTTデータ アイ	あわら市役所	

福井大学の3つのキャンパス

CAMPUS VIEW

文京・松岡・敦賀の3キャンパスそれぞれに
知識の探究や研究を深めるための最適な環境づくりを考えています。
近くには、豊かな自然と文化的な素養を刺激する場所が点在。
学生生活をさらに充実させてくれます。

学生交流センター

2021年9月に竣工した学生交流センター。学生同士が気軽に交流できるラウンジの他、英語教育を実践するセーレン グローバルハブ、留学情報を発信する「留学オアシス」などが設置されています。

学生食堂＆売店＆書店

好きなメニューを自分で自由に組み合わせ、最後にレジで精算するカフェテリア形式。栄養バランスを考えた多彩でおいしいメニューを取り揃えています。食堂の並びには売店、2階には書店も併設。

文京キャンパス

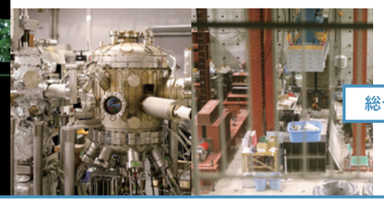
福井市の中心部に位置する文京キャンパスは、
教育学部、工学部、国際地域学部の
学生が学ぶフィールドです。
美術館、博物館、図書館なども立ち並ぶ
県内有数の文教地区の中にあります。

総合研究棟Ⅴ（教育系1号館）

主に教育学部と国際地域学部の授業、学修、研究の場。

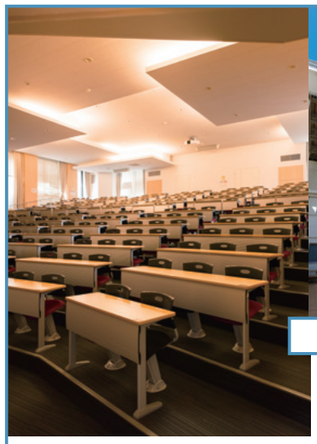
総合図書館

約55万冊の蔵書。閲覧室、窓際のカウンター席、ラウンジ、マルチメディアコーナー、グループ学習室などがあります。外国語の学習スペースとして「言語開発センター（LDC）」を併設。



総合研究棟Ⅲ（工学系1号館）他

工学系の研究棟や講義棟、実験棟。一息つける場所もあります。



講義棟

大階段教室を備えた講義棟には、マルチラーニングスペースやコミュニケーションスペースも完備。

松岡キャンパス

CAMPUS MAP

福井県北部、かつて越前松岡藩の
城下町として発展した地区に位置する松岡キャンパス。
医学部の学生たちが学ぶフィールドです。
キャンパスに隣接する医学部附属病院とともに、
地域医療を支える存在です。

医学図書館

米国国立医学図書館分類法による約14万冊の蔵書。24時間利用可能です。

看護学科棟にある50床以上の医療用ベッドが並ぶ実習室。

医学図書館2階には、14室のグループラボがあります。ディスカッションしながら勉強ができます。

好きなメニューを自分で自由に組み合わせ、最後にレジで精算するカフェテリア形式。遺伝子組み替え作物を使わない、食品添加物の使用基準も厳しく決めているなど、食の安全を考えたメニュー。

学生食堂

研究棟から講義棟へ向かう。

大実験室

研究室には、グローブボックスほか、さまざまな実験装置が並びます。

吹き抜けのホワイエの2階は、自然光が注ぐリフレッシュスペース。

敦賀キャンパス

福井県南西部に位置する敦賀キャンパスは、
工学部 機械・システム工学科 原子力安全工学コース、
大学院工学研究科 安全社会基盤工学専攻の学生たちが
学ぶフィールドです。海外からの留学生や研究員と
ともに世界トップレベルの原子力研究開発をしています。

FMC & PML

福井大学
フィルハーモニー
管弦楽団

航空部

ワンダーフォーゲル部

書道部

福井大学硬式庭球部

男子バスケットボール部

福井大学フォーミュラカー
製作プロジェクト

アメリカンフットボール部

福井大学よっしゃこい

BUNKYO
文京キャンパス

剣道部

Fukui Play-Studio 遊房

写真部

ラグビー部

管弦楽団

MATSUOKA
松岡キャンパス

水泳部

弓道部

伝統空手道部

ハンドボール部

邦楽部

軽音楽部

合氣道部	文	福井大学競技スキー部	文	シーズンスポーツクラブ	文	ソフトテニス部	文	バスケットボールサークル	文	漫画研究会	文
アカペラサークルふれんど	文	競技スキー部	松	自転車サークル	文	ソフトテニス部	松	福井大学バドミントン部	文	福井大学よっしゃこい	文
アカペラサークル MusicGlass	松	福井大学クイズ研究会 FUQ	文	児童文化研究会	文	体操同好会	文	バドミントン部	松	ヨット部	文
アコースティック and DJ サークル Leggiero	文	クロッケー部	文	写真部	文	卓球部	文	バレーボールサークル	文	RINE Student Organization	敦
アメリカンフットボール部	文	軽音楽部	松	柔道部	松	卓球部	松	福井大学バレーボール同好会	文	ラグビー部	文
ECS (English Conversation Salon)	松	K-POP 愛好会	文	福井大学準硬式野球部	文	男子ソフトボール部	文	Palette	文	ラグビー部	松
e スポーツサークル	文	劇団くらげ	松	準硬式野球部	松	男子バスケットボール部	文	ハンドボール部	松	福井大学ラブライブ！研究会	文
囲碁部	文	剣道部	文	将棋部	文	男子バスケットボール部	松	BBS サークル	文	LaBlood	松
SF 研 & ゲーマーズクラブ	文	剣道部	松	小児ボランティアサークル	松	男子バレーボール部	文	美術部	松	陸上競技部	文
FSDC	文	航空部	文	女子バスケットボール部	松	男子バレーボール部	松	HISTRIP	松	陸上競技部	松
FMC (Free Music Club) & PML (popular music laboratory)	文	福井大学硬式庭球部	文	女子バレーボール部	松	男子ハンドボール部	文	福井大学フィルハーモニー管弦楽団	文	留学生交流サークル EXCHANGE	松
福井大学演劇部 E.C. ひなどり	文	男子硬式庭球部	松	女子ハンドボール部	文	ダンスサークル RAMSY	松	福井大学フォーミュラカー製作プロジェクト	文	料理研究会	文
OSA/SPIE Student Chapter	文	硬式野球部	文	女子硬式庭球部	松	地域医療サークル ぷちぷら	松	福井服飾研究会	文	ロック研究所 &MUSIC LIFE	文
カヌー部	文	ゴルフ部	松	書道部	文	てつがくカフェ@ふく medi	松	Fukui Play-Studio 遊房	文	和楽器サークル和（やわら）	文
からくり工房 I,Sys	文	サーフィン部	文	水泳部	文	テニス愛好会	文	フットサルサークル	松	ワンダーフォーゲル部	文
空手道部	文	福井大学サッカー部	文	水泳部	松	テニス同好会	文	文藝・漫画研究会	松		
管弦楽団	松	サッカー部	松	吹奏楽部	文	伝統空手道部	松	邦楽部	松		
救急医療サークル ALFA	松	茶道部	文	スノーボードサークル Snow	文	東洋医学研究会	松	ボーリュシカボーレ	文		
弓道部	文	茶道部	松	スポーツコミュニケーション研究会	文	トータルフットボールズ	文	福井大ポケモンサークル	文		
弓道部	松	さる部	文	聖書学び会　こいのにあ	文	熱帯医学研究会	松	ボランティアサークル Together	文		

110を超える大学公式
CLUB&CIRCLE

文 … 文京キャンパス
松 … 松岡キャンパス
敦 … 敦賀キャンパス
運動系
文化系

クラブ・サークル情報

国際交流・留学

国際水準での教育・研究を推進する本学では、高度専門職業人として
グローバル社会で活躍できる優れた人材を育成し、地域、日本、世界に
貢献していくことを目指しています。そのため学内においても、活発な国際交流の機会、
留学前後の適切なサポート、また留学生を含めた学生交流の場を提供しています。

学生交流センター

UF STUDENT CENTRAL

2021年9月に文京キャンパス内に竣工。国際課、キャリア支援課、入試課のほか、学生同士が自由にくつろぎながら交流できるプロジェクトラーニングスペースや、英語教育を実践するセーレン グローバルハブ、留学についての相談や情報を発信する留学オアシスなども設置されています。

セーレン グローバルハブ

留学オアシス

言語開発センター

LANGUAGE DEVELOPMENT CENTER（LDC）

文京キャンパスの総合図書館内、また松岡キャンパスの医学図書館内には、言語開発センターが整備されています。スピーキング・リスニング対応ソフトを導入したPCを使用できる遮音室や、映画・ドラマ・ドキュメンタリーなど1000本以上を揃えるDVDステーション、語学試験対策教材を備えたリーディング・ラウンジなど、外国語を個人やグループで自立的に学習するための設備や教材が揃っています。

［文京キャンパスLDC］DVDステーション

［文京キャンパスLDC］リーディング・ラウンジ

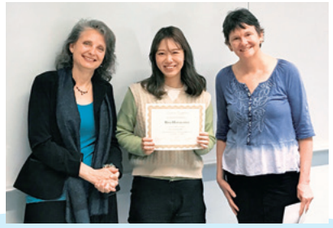
［松岡キャンパスLDC］Self-Access Center（SAC）

留学プログラム

短期留学

留学先	本学と学術交流協定を締結している海外の教育機関等
留学期間	1週間～3カ月程度

学生一人ひとりが目的や関心、外国語や専門分野の学習段階、将来設計等に合わせて適切な時期に最適なプログラムを選択して参加できるよう、多様なプログラムをレベル・内容別の6タイプに分類、体系化して提供しています。
例えば学部1～2年次に語学研修型、3～4年次に専門分野型、大学院1～2年次に研究・発表型など、本学での履修計画の一部として段階的にプログラムに参加することができます。



中・長期留学（交換留学）

留学先	交換留学協定のある学術交流協定校 UMAP加盟大学
留学期間	半年～1年間（相互に授業料不徴収で学生の派遣・受入れを実施）

交換留学は、福井大学に在籍しつつ本学が協定を結んでいる海外の大学で単位修得や研究を行います。交換留学の期間は修業年限に通算され、留学中の修得単位を本学の単位に読み替えることが可能です。
交換留学先では、専門科目の履修や課外活動への参加により、幅広い知識や多角的な経験を得ることが期待されます。2022年度は、秋学期は13名を派遣し、春学期は4名の派遣を予定しています。

官民協働海外留学支援制度
～トビタテ!留学JAPAN 新日本代表プログラム～

留学先	自身の留学目的に合う現地教育機関、法人・団体等
留学期間	28日以上　1年以内

2014年から2020年までの7年間実施された官民協働で取り組む海外留学支援制度「トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム」の後継事業として、2027年度までの5年間、新たなビジョンを掲げた「トビタテ！留学JAPAN新・日本代表プログラム」が実施されることになりました。留学プランを自分で設計し、多様な実践活動に参加できることが大きな特徴です。留学事前事後研修や、歴代の派遣学生や支援企業の方々との交流など、奨学金以外の支援も充実しています。
本学では、これまで26名を派遣しており、先輩トビタテ生として活躍しています。

学術交流協定校数
（2023年1月1日現在）

41 カ国・地域

168 大学・機関

大学間交流協定　98大学・機関
部局間交流協定　70大学・機関

派遣実績
（2019年度）

278 名の学生を派遣

単位付与有のプログラム

留学サポート体制

留学についての情報提供

各プログラム募集説明会では、プログラムの内容や費用などの説明に加え、過去参加者の体験談発表の時間を設けています。具体的な説明や実際の参加者から体験談を聞くことで、イメージが膨らみ、参加意欲が高まります。
また、海外留学や国際交流イベントに関する留学情報メーリングリストへの登録により、随時最新の情報を得ることができます。

事前オリエンテーション

国際課では、短期留学において、プログラムごとのオリエンテーションに加え、同時期に出発する参加者を対象に合同で事前オリエンテーションを実施し、渡航準備や危機管理、大学指定の海外旅行保険の加入方法について説明を行っています。
中・長期留学においては、短期留学同様に事前オリエンテーションを実施するほか、交換留学先大学への出願やビザ申請など各種渡航準備にかかるサポートを行っています。本学では、海外渡航経験がなくても、短期、中・長期留学ともに留学に挑戦する学生が多く、「安心して留学することができた」との声も寄せられています。

各種奨学金制度

本学が海外の大学等に派遣する学生のうち、学業成績、人物ともに優れている者に対して支給する給付型の「福井大学学生海外派遣支援金」（短期：５～９万円／長期：15万円）を受給できる可能性があります。
また、日本学生支援機構海外留学支援制度や地方自治体の支援を受けて留学する学生も多く、比較的安価な費用で留学プログラムに参加することができます。

外国人留学生のサポート

本学では世界中から外国人留学生を受入れており、2022年10月現在、25ヵ国・地域から173名の留学生が学んでいます。コロナ禍において留学生の生活・学習支援を行う留学生チューターを渡日後ではなく、渡日前から割り当てる制度に見直し、オンライン説明会や授業のサポートなど、より柔軟性のある対応が可能となっています。
また留学生のメンタルヘルスケアを充実させるため、英語が話せるスタッフを新たに配置しました。渡日前、在学中、卒業後まできめ細やかなサポートを提供するとともに新型コロナウイルス感染症等の危機管理に努め、留学生受入れ体制の充実・強化を進めています。

高い就職率を支える

キャリアサポート

「親身に相談に乗ってくれた」「丁寧な添削指導が良かった」「気軽になんでも相談できる雰囲気が良い」などの高評価で学生満足度86.1%という本学のキャリアサポート。
キャリア支援課は、文京キャンパス・学生交流センター2階にあり、平日8:30～18:15の間でいつでも利用できます。各学部・大学院の就職担当教員との強い連携による支援体制を整え、また、専属のカウンセラーが常駐していて、就職相談・履歴書添削・面接練習なども行っています。

就職率15年連続　第1位

大学通信調査の「全国大学実就職率ランキング」で、複数学部を有する卒業生1,000人以上の国立大学において15年連続1位。2022年は1,249人の卒業生のうち899人が就職し、319人が大学院に進学しています。

実就職率ランキング　複数学部を有する国立大学

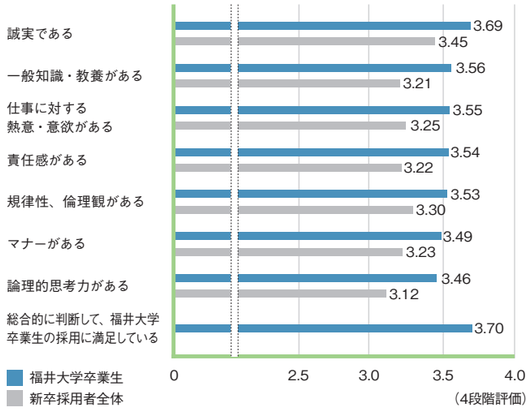
	1位		2位		3位	
	大学名	実就職率	大学名	実就職率	大学名	実就職率
2022	福井大学	96.7	群馬大	95.3	三重大	93.0
2021	福井大学	97.2	宮崎大	93.9	群馬大	93.1
2020	福井大学	97.9	九州工大	95.0	群馬大	94.7
2019	福井大学	97.0	岐阜大	94.4	九州工大	94.0
2018	福井大学	97.3	岐阜大	94.8	三重大	94.0
2017	福井大学	97.4	九州工大	95.5	秋田大	93.9
2016	福井大学	96.8	九州工大	95.8	三重大	94.3
2015	福井大学	96.1	群馬大	94.0	九州工大	93.9
2014	福井大学	96.7	九州工大	94.4	東京工大	93.8

※実就職率は大学通信の「全国大学実就職率ランキング」
実就職率＝就職者数÷(卒業者数－大学院進学者数)×100

人間力、労力ともに高水準

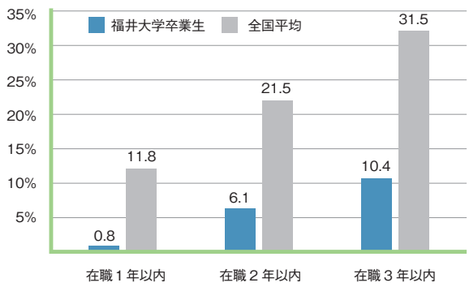
企業・官公庁・病院などのアンケート結果では社会人基礎力を中心とした質問20項目すべてにおいて「福井大学卒業生」の評価が「新卒採用者全体」を上回っています。

Q 福井大学卒業生の印象と新卒採用者全体の印象についてお答えください　調査対象:2019～2021年度に本学学生を採用した企業等



3年以内の離職率 10.4%

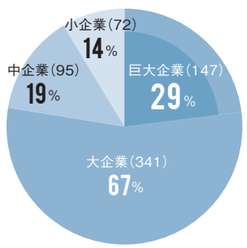
福井大学卒業生の在職期間３年以内の離職率は全国平均を大幅に下回っており、企業からはその高い定着率が評価されています。



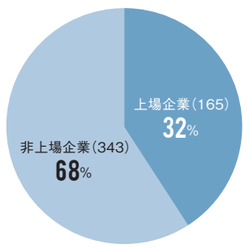
参考:福井大学の教育と卒業生についてのアンケート2022(令和4年8月実施)
及び「新規学卒就職者の在職期間別離職率の推移」(厚生労働省 Web サイト)

大企業就職率 67%

企業等就職者の67%（341人）が大企業に就職し、うち147人は従業員3,000人以上の巨大企業に就職しています。



企業規模別の就職状況



上場非上場企業の内訳

巨大企業:従業員数3,000人以上　中企業:従業員数100～299人　公務員・教員・医師・看護師は含まない
大企業:従業員数300人以上　小企業:従業員数99人以下

学生を支え、企業を応援するサポート体制

年間50回以上の就職ガイダンス

働き方や仕事に対する価値観は多様化しています。自分と仕事と未来を考えて、何のために、どこで、どういう働き方をするのかの意識を高めつつ、自分に合った就職先に出合ってもらうために、本学ではきめ細やかな就職ガイダンスを開催しています。

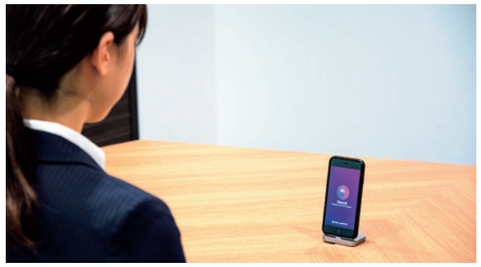
企業就職・公務員志望者対象
- □進路選択スタートアップ講座・自己分析講座
- □業界・企業研究講座・エントリーシート作成講座
- □面接対策講座・筆記試験対策講座
- □公務員試験対策講座（大学生協と共催）など

教員志望者対象
- □教員採用試験対策スタートアップ講座
- □教員採用試験勉強会
- □就職ガイダンスなど

医療系就職志望者対象
- □国家試験対策講座
- □マナー講座
- □面接対策講座

福井大学オリジナルの就職支援サイトの運用

福井大学生を積極採用したい！ 企業・団体の求人情報をはじめ、先輩の就職体験記をWeb上でいつでもチェックできる「キャリアサポートシステム」を運用しています。面接・ガイダンスへの参加もこのシステムから予約できます。



AI面接を体感できるサービスを導入

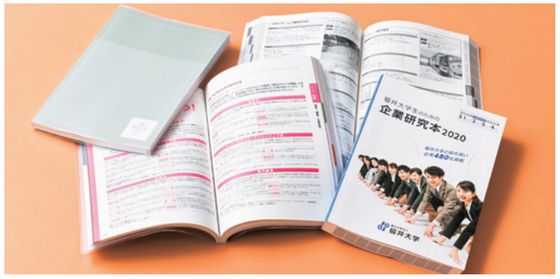
採用試験では、エントリーシートだけではなく、応募者をよりよく知る機会の一つとして、一次試験等でAI面接を導入する企業が増えています。
本学ではこのAI面接の対策として、自己分析や模擬面接を体験できるAI面接サービスを導入。年間200名の学生がこのサービスを利用することができます。

学内合同企業研究会

県内外の企業約160社が参加。複数の企業を回り効率的に情報を得たり、交流会で採用担当者と話せたりと、自分に合った企業に出合う重要な場となります。

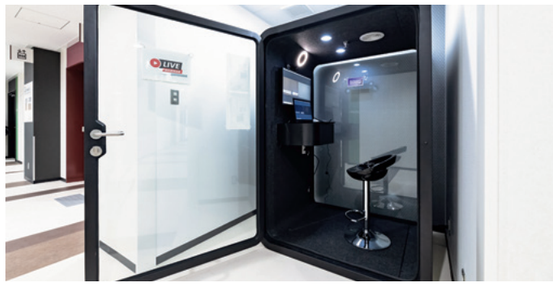
OB・OG参加業界・企業研究会&学内個別企業説明会

学生は業界・企業を研究できる、企業は良い人材を発掘できるという絶好の機会になっており、年間230件以上開催されています。



オリジナル就活手帳無料配布

学内行事やガイダンス日程も記載されている便利な手帳です。さらに就活の「困った」が解決する参考書でもあり、企業情報もメモできる充実の構成。現場を知るキャリア支援課スタッフが編集を手がけた逸品。就活のカバンに「これさえあれば！」の1冊を無料で配布しています。



テレワークブース

就職活動のオンライン化に伴い、静穏な環境で就職活動に取り組めるようテレワークブースを設置しています。授業時間の合間であっても、大学内から企業説明会や面接を受けることができます。

相談・支援・健康管理等

その他の学生生活サポート

学生生活相談窓口

	文京	松岡	敦賀
授業の履修について知りたい	教務課	松岡キャンパス学務課	敦賀キャンパス運営管理課
奨学金等の経済支援について知りたい 課外活動（サークル）について知りたい	学生サービス課	松岡キャンパス学務課	学生サービス課・敦賀キャンパス運営管理課
就職指導の先生を知りたい	キャリア支援課	松岡キャンパス学務課	キャリア支援課
就職情報、インターンシップについての情報を知りたい	キャリア支援課・就職指導担当教員	松岡キャンパス学務課	キャリア支援課・敦賀キャンパス運営管理課
海外に留学したい	国際課	国際課	国際課
大学院に進学したい、他大学を受験したい	入試課・教務課	松岡キャンパス学務課	入試課・教務課

心と体の健康について

学生総合相談室

学業のこと、対人関係や個人的な悩み、けがや病気に伴う不安や心配事、将来のことなど、学生生活のなかでのさまざまなことを常駐しているカウンセラーに相談できます。文京、松岡、敦賀の３キャンパスのそれぞれに相談窓口があります。

保健管理センター

病気やけがなどの相談や応急処置、さらに不安や悩みなど精神面での相談ができます。相談の内容によって、医師・臨床心理士・公認心理師・看護師・保健師のいずれかが対応。応急的な病気やけがで治療が必要な場合は病院の案内もします。
文京、松岡、敦賀の3キャンパスのそれぞれに相談窓口があります。

障がいのある学生及び教職員のための相談室

障がい者手帳の有無、障がいの種類や程度、「障がい」という名称の有無にかかわらず、大学生活を送るなかで、何らかの不自由を抱える学生やその関係者の方が入学前、入学後それぞれの段階で相談できます。

障がいのある学生への支援例
・授業を受けるにあたって配慮がほしい、授業中に困ることがある
・グループワークに参加するにあたって配慮がほしい、グループワークを進めるうえで困ることがある
・通れない場所がある、教室移動に時間がかかり遅刻する可能性がある
・授業や研究等で必要なものが、手が届かない場所にある
等があったときには、スタッフや教職員、関係部局で連携し、それぞれの方が望む修学や大学生活、職業生活が送れるようなサポートを一緒に考えていきます。
保健管理センター（松岡は保健センター、敦賀は健康相談室）に相談窓口があります。

大切なお金のこと

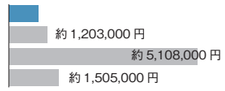
学費・生活費・住まい・奨学金制度

学費

福井大学の初年度納付金額（入学料と授業料の合計額）は817,800円。国立大学の学費は、私立大学の平均と比べ、文系で約39万円、理系で最大約400万円以上の開きがあります。

初年度納付金
817,800円
（入学料 282,000円、授業料 535,800円）

私立大学（初年度納付金の平均）との比較



文部科学省「令和３年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額（定員１人当たり）」より作成

「高等教育の修学支援新制度」により日本学生支援機構給付型奨学金の対象者は、入学料及び授業料減免の支援を併せて受けることができます。
詳細は文部科学省のWebサイトにてご確認ください。

生活費 ｜ 福大生の１カ月の収入と支出（平均）

入学料や授業料以外にかかる「生活費」。自宅から通う学生と、一人暮らしをする学生とではかかる金額も違います。1カ月にかかる平均的な生活費をチェック！

	［収入］	［支出］
自宅生	平均 66,060 円	平均 63,640 円
自宅外生	平均 119,070 円	平均 117,210 円

福井大学生活協同組合「第 58 回学生生活実態調査」より作成

住まい ｜ アパート、下宿のサービスは地元企業と連携

一人暮らしを始める学生のために、アパートや下宿などの住まい探しをお手伝いします。福井で初めて暮らす学生も安心のサポート体制が整っています。

福井大学国際交流学生宿舎

学生の勉学及び生活のための良好な環境を整備するとともに、日本人学生と外国人留学生との相互理解を深め、国際交流を促進することを目的とした国際交流学生宿舎があります。宿舎生活は入居学生で組織する自治会が支えています。

入居費用	寄宿料5,800円／月額、共益費1,000円／月額、水道光熱費など約10,000円／月額、自治会費（入会費500円、会費1,000円／年間）、退去時空室クリーニング代20,000円／入居時に前払い、共用施設費（シャワー100円／1回、ランドリー100円／1回）
主な居室設備	吊り棚、ミニキッチン、ユニットトイレ、冷蔵庫、空調機、カーテン

※詳細は、学生サービス課（TEL 0776-27-8992）にお問い合わせください。

アパート・マンション・下宿

アパートやマンションの入居、下宿を希望する学生のために、不動産会社の協力のもと、大学周辺のアパートや下宿のオーナーなど、住まいの紹介サービスを行っています。福井大学生活協同組合（TEL 0776−21−2956）にご相談ください。

奨学金制度 ｜ 学びたい学生を経済面でサポート

大学・大学院に在学する学生で、人物・学業ともに優秀であり、経済的理由により修学が困難と認められる者に対して、学資支援や研究者・医療人育成のための大学独自奨学金制度があります。また、独立行政法人日本学生支援機構や都道府県・市町村等の地方公共団体、公益法人等の奨学金制度もあります。

福井大学基金予約型奨学金

福井大学入学後、修学に必要な経済的支援を行うことを目的とした奨学金制度です。入試前に奨学金を申請し奨学生に内定した受験生が、本学の入試に合格し入学した場合、所定の手続きのうえ奨学生として正式に採用され、30万円が給付されます。なお、この奨学金は給付型の奨学金で、返還の必要はありません。
※詳細は募集要項で確認してください。

福井大学学生修学支援奨学金
福井大学生協奨学金

「高等教育の修学支援新制度」の対象外となった学部学生（外国人留学生含む）のうち、所定の申請手続き後、経済的に困窮度の高い者から選考し、10万円を支給します。この奨学金は給付型の奨学金で返還の必要はありません。

福井大学医学部同窓会「白翁会」國重奨学給付金

医学部医学科卒業生の故 國重昌彦先生が、学生時代、経済的に苦労した経験から、医学科へ進学希望し入学した者や在学生の経済的支援を目的に、医学部同窓会「白翁会」に寄附された基金をもとにした奨学金制度です。

①入学支援金予約型
一般入試出願を予定し、入学に際し真に経済的に困窮している受験生に対する支援金です。入学し、所定の手続き後に、80万円を給付します。給付は、入学時1回のみで、返還の必要はありません。
②修学支援金
真に経済的に困窮している医学科在学生への支援金です。原則として在学中1回のみ、50万円が給付されます。返還の必要はありません。

地方公共団体、 公益法人等の奨学金

これらの奨学金については、奨学生の募集がある場合に学生ポータル及び学内掲示板で案内しますので、申請を希望する学生は、大学の奨学金窓口に問い合わせてください。

独立行政法人日本学生支援機構奨学金

〔給付奨学金〕
原則として返還義務のない学部学生を対象とした奨学金です。日本学生支援機構が定める基準を満たし、奨学生に採用された場合、「高等教育の修学支援新制度」の支援を受けることができます。世帯の所得金額に基づき判定された支援区分、通学形態（自宅通学者・自宅外通学者）等により支給金額が決定します。
※詳細は大学、または日本学生支援機構のWebサイトにてご確認ください。

〔貸与奨学金〕

	奨学金の種類	貸与月額	備考
学部	第一種奨学金	【自宅通学者】 最高月額 45,000円 最高月額以外 20,000円又は30,000円 【自宅外通学者】 最高月額 51,000円 最高月額以外 20,000円、30,000円又は40,000円	無利子 給付奨学金と併せて貸与を受ける場合、貸与月額が調整されます。
学部	第二種奨学金	20,000円から120,000円までの10,000円単位の金額の中から選択	有利子（在学期間中は無利子） 利率は固定型、又は見直し型より選択

	奨学金の種類	貸与月額	備考
大学院	第一種奨学金	修士・博士前期課程 50,000円又は、88,000円の何れかを選択 博士後期課程 80,000円又は、122,000円の何れかを選択	無利子
大学院	第二種奨学金	希望する月額を次の中から選択 50,000円、80,000円、100,000円、130,000円、150,000円	有利子（在学期間中は無利子） 利率は固定型、又は見直し型より選択

日本学生支援機構が定める基準を満たす場合には、「第一種奨学金」と「第二種奨学金」の併用貸与を受けることもできます。ただし、返還総額が多額になりますので、特に第二種奨学金の月額については、卒業後返還する場合のことを考えて慎重に選択してください。
独立行政法人日本学生支援機構給付奨学金には、予期できない事由により家計が急変した者が対象の給付奨学金及び授業料減免の支援もあります。

大学の奨学金窓口（問い合わせ先）		
	文京キャンパス・敦賀キャンパス：学生サービス課（学生企画担当）	TEL 0776－27－8716
	松岡キャンパス：松岡キャンパス学務課	TEL 0776－61－8266